

MAX®

取扱説明書

Bepop®
mini

PRINT&LAMINATE PM-2400N

- ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるように入れてください。



はじめに

このたびは、マックス Bepop mini PM-2400Nをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。

なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障・修理や電池消耗などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

商標について

Microsoft、Windows Vista、Windows Server、Windows は、Microsoft Corp. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本書に記載されているその他のソフトウェアや製品の名称は、開発した各社の商標または登録商標です。



本書にソフトウェア名称が記載されている各社は、財産権の対象となるプログラムのソフトウェア利用許諾契約を所有しています。

MAX、Bepop、Bepop miniのロゴはマックス株式会社の登録商標です。

安全上のご注意

本製品をお使いいただいた方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい安全に関する重要な注意事項について、いろいろな絵表示をしております。

表示と意味は次の通りです。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷あるいは傷害を負う危険の可能性が考えられることを示しています。

本書で使用している絵表示



：記号は「気を付けるべきこと」危険通告を意味しています。



：記号は「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。



：記号は「しなければならないこと」義務行為を意味しています。

警告

電池について



● 電池の分解、充電、加熱、ショートさせることなどは絶対に行わないでください。破裂してけがをする恐れがあります。



● ピンセットやペン先など金属製のもので電池の取り外しを行わないでください。ショートする恐れがあり危険です。



● 電池を火の中に入れてたり、高熱にさらしたりしないでください。



● 金属が電池の+-の両方に触れることがないようにしてください。



● 変形、液漏れしている電池や、ラベルが破損している電池は使用しないでください。本機の破損の原因となります。



● 失明につながる恐れがあるため、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量のきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。

警告

AC アダプターについて



- 指定された電圧 (100V) 以外の電圧、及び付属の AC アダプター (PM-AD2400N) 以外は使用しないでください。



- 電源コードは束ねたり、タコ足配線では使用しないでください。



- コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。



- コードが傷ついたときは、使用しないでください。



- 濡れた手で AC アダプター、電源プラグに触れないでください。



- プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。



- AC アダプターを分解、改造しないでください。



- 湿度の高い環境で使用しないでください。



- コンセントに差し込んだまま紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。



- 大きな容量を必要とする機器とコンセントを共用しないでください。

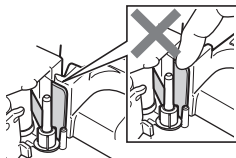


- 本機を移動されるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

テープカッターについて



- テープカッターには直接手をふれないでください。けがをする危険があります。



異物が本機に入ったときは



- 万一異物が本機に入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、電池を取りだして、「お買い上げの販売店またはサービスステーション」にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

警告

ぬらさないでください



- 濡れた手・衣服で操作したり、本機に水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一こぼした場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、電池を取りだして、「お買い上げの販売店またはサービスステーション」にご連絡ください。



分解しないでください



- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。内部の点検、調整、修理は、「お買い上げの販売店またはサービスステーション」にご依頼ください。（お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。）



落としたり、強い衝撃を与えないでください



- 本機を落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えると破損することがあり、そのまま使用すると火災・感電の原因となります。破損したときは、速やかに本機の電源スイッチを切り、電池を取りだして、「お買い上げの販売店またはサービスステーション」にご連絡ください。



異常な状態で使用しないでください



- 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。すぐに本機の電源を切り、電池を取りだして、「お買い上げの販売店またはサービスステーション」に修理を依頼してください。お客様による修理は危険です。絶対に行わないでください。



取り扱いにご注意ください



- 刃物がついておりますので、お子様の手の届かない所に保管し、ご使用の際にもお子様が手をふれないよう十分ご注意ください。

袋をかぶらないでください



- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息、転倒などの恐れがあります。

⚠ 注意

電池について



- 電池の取り扱い方を誤ると電池の液漏れや破裂の原因になりますので、以下のことを必ずお守りください。
 - ・必ず単 3 型アルカリ乾電池または単 3 型充電式ニッケル水素電池をご使用ください。
 - ・古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・電池は+ - の向きを正しくセットしてください。
 - ・長期間使用しないときは、電池を取りだしてから保管してください。
 - ・お子様が電池を飲み込まないようにご注意の上、本機や電池はお子様手の届かない場所に保管してください。
- 電池から漏れた液が皮膚や服についた場合は、すぐにきれいな水で洗ってください。
- 充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池や充電器についての指示をよく読んでから正しい方法で使用してください。
- 充電式ニッケル水素電池は、専用の充電器で充電してから使用してください。

AC アダプターについて

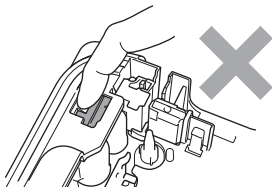


- 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず AC アダプターを本機及びコンセントから抜いて保管してください。
- コンセントへの抜き差しは、AC アダプター本体を持って行ってください。

開口部について



- 開口部に手を入れないでください。けがをする危険があります。



設置・保管場所について



- ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。

その他使用上のご注意

- 本書に記載されていない操作は行わないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- マックス純正の消耗品（レタリテープ）をご使用ください。
- テープを無理に引っ張りだしたり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口に物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- 使い終わったテープカセットのご使用やテープカセットをセットしないで印刷を行うことはおやめください。印刷ヘッドの故障の原因となります。
- コネクタや印字ヘッドを指などで触らないでください。
- 電池交換の際は必ず電源を切ってください。
- 電池を取りだして保管すると、メモリーなど保存されていたデータがすべて消えますのでご了承ください。
- 本機の故障、修理、電池消耗などにより、メモリーなどに保存されていたデータが消えることがあります。
- 本機のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使わないでください。
- 液晶画面を強く押さないでください。
- この機械は充電電池を充電する機能を備えておりません。
- 使用温度範囲は、10～35℃です。
- 本書に記載されたラベルイメージは、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

テープについて

- テープを貼り付ける場所、物の材質、環境条件などによっては、テープの色が変わる、はがれる、または、はがした際に糊が残る、テープの色が移る、はがれない、下地が傷むなどの不具合が生じることがあります。貼り付ける場所や物の材質、使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。
- ぬれたり、汚れたり、凹凸のある所などはラベルが貼れなかったり、はがれやすくなったりします。
- 雨や日光に直接さらされる所や屋外では、ラベルがはがれやすくなったり、変色することがあります。
- 人体、生き物にラベルを貼ったり、公共の場所や他人の持ち物に許可なくラベルを貼らないでください。
- 油性あるいは水性ペンなどで書かれた上に直接ラベルを貼り付けると、インクがラベルに浸透して透けて見えるようになる場合があります。あらかじめ2枚重ねて貼り付けるか、濃い色のラベルを使用してください。
- 強粘着テープをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みいただき、注意事項を十分にご確認の上、ご使用ください。
- テープにほこりやゴミがつくと、印字抜けの原因になります。ほこりやゴミが付着しないようご注意ください。

付属品の確認

本製品を使用する前に付属品の確認を行なってください。

PM-2400N 本体

お試しテープカセット

AC アダプター (PM-AD2400N)

USB ケーブル (ミニ)

取扱説明書

ドライバー & ソフトウェア CD-ROM

保証書・お客様登録カード

テープカタログ

本書の見方

本書では、操作手順を次のように記載しています。

例：「うさぎ」の入力

あ/ア (ひらがな入力モードに設定) → **U** **ま** **S** **A** **G** **I** **や** → **実行**

例：ミラー印刷の設定

シフト + **印刷** → **▲** **▼** [ミラー印刷] → **確定** または **実行**
→ **確定** または **実行**

[]	LCD 画面内の表示を示します。 ／でキーワードが区切られている場合、選択肢を示します。 [ミラー印刷]・[大/小] など
()	操作の補足情報を示します。 (印刷したい枚数) など
+	ボタンを同時に押す場合を示します。

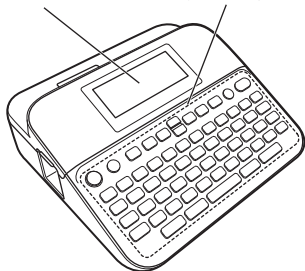
目次

- はじめに..... 2
- 商標について..... 2
- 安全上のご注意..... 1
- その他使用上のご注意..... 5
- 付属品の確認..... 6
- 本書の見方..... 6
- 目次..... 7
- 使う前の準備..... 8
 - 本体各部の名前..... 8
 - キーボードの名前とはたらき..... 9
 - 画面の見方..... 10
 - 電源の準備
 - (ACアダプターまたは電池)..... 11
 - テープカセットの入れ方..... 14
 - 電源のON / OFF..... 15
 - ディスプレイの表示モードを
選択する..... 15
 - テープ色をディスプレイでプレビュー
する..... 16
 - テープ送りをする..... 17
- ラベル作成のながれ..... 18
 - 本機でラベルを作成する..... 18
 - 本機にパソコンを接続してラベルを
作成する..... 19
- 文字を入力する..... 20
 - 入力方式(ローマ字入力/
かなめくり入力)を選択する..... 20
 - 入力モードを選択する..... 21
 - 自動漢字変換方式について..... 21
 - ひらがな / カタカナを入力する..... 22
 - 漢字を入力する..... 24
 - アルファベットを入力する..... 25
 - 数字を入力する..... 25
 - スペースを入力する..... 26
 - 記号や絵文字、顔文字を入力する..... 27
- 編集する..... 29
 - カーソルの使い方..... 29
 - 文字を削除する..... 29
 - 文字を挿入する..... 29
 - すべての文章 / 書式を消去する..... 30
 - 改行する..... 31
 - 改ブロックで列を追加する..... 32
 - タブを挿入する..... 32
- ラベルを印刷する..... 33
 - 印刷内容を確認する..... 33
 - 印刷する..... 33
 - 連番印刷する..... 34
 - ミラー印刷する..... 34
 - テープのカット方法を設定する..... 35
 - ラベルの長さを補正する..... 37
 - 「テンプレート」から印刷する..... 37
- いろいろなラベルを作る..... 54
 - 書式を設定する..... 54
 - ラベルに枠を設定する..... 58
 - ラベルの各種設定(ラベル長/
カット方法 / タブ長)..... 60
 - たて書のラベルを作る..... 61
 - 編集(現場ラベル / 事務所ラベル)
ラベルを使う..... 62
 - バーコードを使う..... 80
 - 日時機能を使う..... 83
 - パソコンでラベルを作る..... 88
- 文字や文章を保存する..... 104
 - メモリーを保存する..... 104
 - メモリーを印刷する..... 104
 - メモリーを編集する..... 105
 - メモリーを削除する..... 105
 - メモリーに分類表示をつける..... 106
- 付録..... 107
 - リセットする..... 107
 - お手入れのしかた..... 109
 - 故障かな?と思ったら..... 110
 - 搭載漢字..... 114
 - 記号一覧 / 絵文字一覧..... 115
 - 顔文字一覧..... 121
 - 主な仕様..... 122
 - システム要件..... 123
 - ユーザーサポートについて..... 124

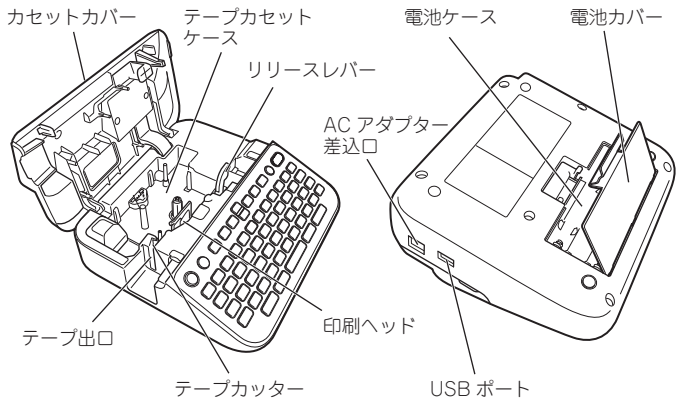
使う前の準備

本体各部の名前

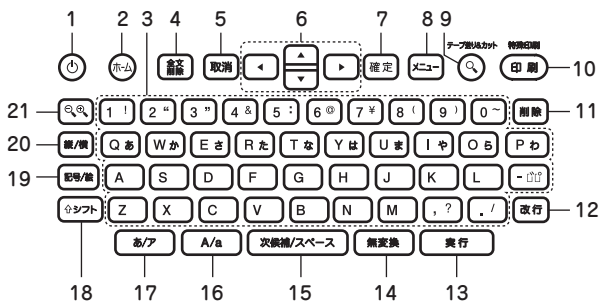
ディスプレイ キーボード



出荷時には、傷防止のため
ディスプレイに透明の保護
シートが貼ってあります。
ご使用前に保護シートをは
がしてください。



キーボードの名前とはたらき



- 1 電源キー
- 2 ホームキー
- 3 ~ 文字入力キー

4 全文削除キー

5 取消キー

6
カーソルキー

7 確定キー

8 メニューキー

9 プレビューキー

10 印刷キー

11 削除キー

12 改行キー

13 実行キー

14 無変換キー

15 漢字変換キー
／スペースキー

16 大文字／小文字切り
替えキー

17 ひらがな／カタカナ
切り替えキー

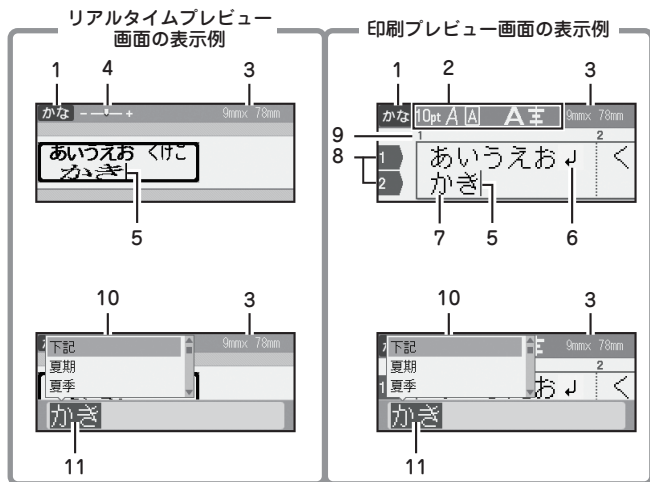
18 シフトキー

19 記号／絵文字挿入キー

20 縦書き設定キー

21 ズームキー

画面の見方



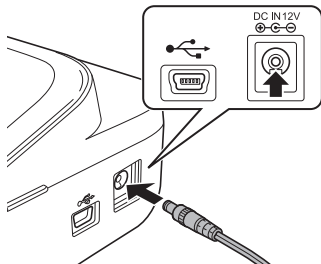
- 1 文字入力モード
- 2 書式アイコン
- 3 ラベルサイズ（幅 × 長さ）
- 4 ズーム
- 5 カーソル
- 6 改行
- 7 文字通常表示（入力確定文字）
- 8 行頭マーク
- 9 ブロック番号
- 10 文字変換候補
- 11 文字反転表示（未確定文字）

電源の準備 (AC アダプターまたは電池)

●AC アダプター (PM-AD2400N) のつなぎ方

本体に電源が入っているときは、電源を切ってから AC アダプターをつないでください。

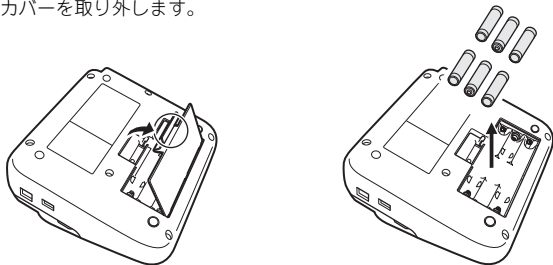
- 1 本体右側面の AC アダプター差込口に AC アダプターコードを挿入します。
- 2 コンセントに AC アダプターを差し込みます。



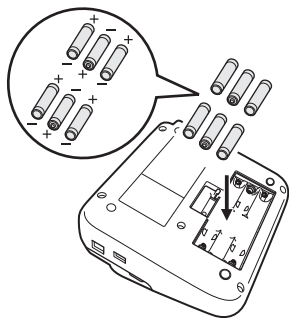
●電池の入れ方

必ず単 3 型アルカリ乾電池 6 本、または充電済みの単 3 型充電式ニッケル水素電池 6 本をご使用ください。本体に電源が入っているときは、電源を切ってから電池交換を行ってください。

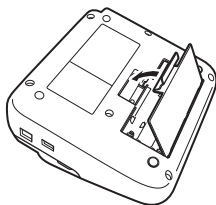
- 1 本体を裏返して電池ケースカバーの凹凸部分に指を当てて電池カバーを取り外します。
- 2 使用済みの電池が入っている場合は、すべて取り出します。



3 電池 6 本を電池ケース横の刻印指示に従って+ - の向きに注意してセットします。



4 電池カバーを閉めます。

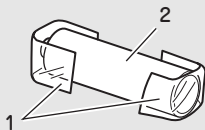


重要

- メモリーの登録内容を保護するため、ACアダプターを使用する場合も電池を使用することをお勧めします。
- ACアダプターを取り外したときにメモリーの登録内容を保護するため、電池を準備しておくことをお勧めします。
- ACアダプターも電池も取り外した状態で2分以上経過すると、入力した文章や書式設定、メモリーに登録した文章が消去されます。
- 長期間本機を使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 使用済み電池は、定められた条例に従って廃棄してください。
- 電池の保管や廃棄の際には、ショートを防ぐためにセロハンテープなどで巻いてください。

(電池の絶縁の例)

1. セロハンテープ
2. アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池



充電式ニッケル水素電池の廃棄

不要になった充電電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでお近くの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページ
(<http://www.jbrc.com>) をご参照ください。

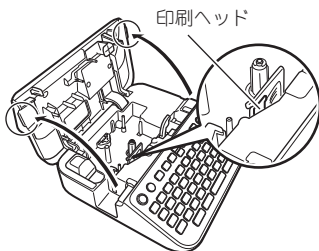
テープカセットの入れ方

必ず純正のレタリテープをご使用ください。

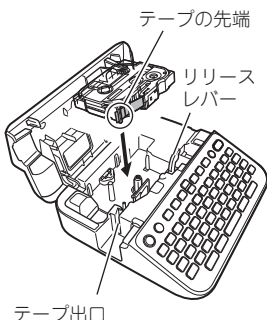
本機は6mm、9mm、12mm、18mm、および24mm幅のテープが使用できます。

テープカセットにまわりどめがついている場合は、あらかじめ外しておきます。

- 1 本体上部の凹凸部分に指をあててカセットカバーを開けます。



- 2 テープカセットケース内の刻印指示に従い、本体のテープ出口にテープの先端が向くようにテープカセットの向きを確認して、カチッと音がするまでしっかりとセットします。



⚠ 注意

テープカッターに手をふれたり、開口部に手を入れたりしないでください。けがをする危険があります。

≡ 注記 ≡

印刷ヘッドにテープやインクリボンを引っかけないように注意してください。

- 3 カセットカバーを閉めます。

≡ 注記 ≡

カセットカバーを閉じることができない場合は、リリースレバーが上位置にあることを確認してください。上位置にない場合はリリースレバーを持ち上げてからカセットカバーを閉じてください。

電源の ON / OFF

⏻ を押すと電源が入ります。もう一度 ⏻ を押すと電源が切れます。

注記

本機はオートパワーオフ機能を備え、電源が入ったまま一定時間何も操作しないと自動的に電源が切れます。(参照：P. 122 「主な仕様」)

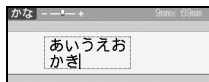
ディスプレイの表示モードを選択する

ラベルを作成時の画面の表示方法を選択します。初期設定値は、[リアルタイムプレビュー表示] です。

●リアルタイムプレビュー表示

文字の装飾や枠などの設定が表示に反映され、印刷するラベルのプレビューを確認できます。

例)



⌂ → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [入力モード表示選択] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [リアルタイムプレビュー表示] → 確定 または 実行

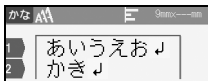
注記

🔍 でディスプレイの表示倍率を変更し、見やすい表示でラベルを作成できます。

●印刷プレビュー表示

文字の装飾や枠などの設定は反映されません。プレビュー機能を使用して実際の見た目を確認できます。P. 33「印刷内容を確認する」を参照してください。

例)



〔ホーム〕 → 〔左〕 〔右〕 [本体設定] → 〔確定〕 または 〔実行〕

→ 〔上〕 〔下〕 [入力モード表示選択] → 〔確定〕 または 〔実行〕

→ 〔上〕 〔下〕 [印刷プレビュー表示] → 〔確定〕 または 〔実行〕

テープ色をディスプレイでプレビューする

ディスプレイの表示モードが [リアルタイムプレビュー表示] のとき、 [テープ色の画面への反映] を [オン] に設定すると、本機にセットされているテープカセットの色をディスプレイの表示に反映します。作成するラベルのより正確なプレビューを表示できます。初期設定値は [オン] です。

〔ホーム〕 → 〔左〕 〔右〕 [本体設定] → 〔確定〕 または 〔実行〕

→ 〔上〕 〔下〕 [テープ色の画面への反映] → 〔確定〕 または 〔実行〕

→ 〔上〕 〔下〕 [オン/オフ] → 〔確定〕 または 〔実行〕







※注記

テープカセットの色によっては、画面にテープ色を反映できない場合があります。この場合は白地に黒文字で画面を表示します。

テープ送りをする







●テープ送りしてカットする

テープを約 25mm 程度空送りしてカットします。テープカセットをセットしたときは、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。

 +  →   [テープ送りとカット] →  または 

●テープ送りのみをおこなう

テープを約 25mm 程度空送りします。強粘着テープをご使用の場合はこちらでテープ送りのみおこない、印刷後本体からテープカセットを取り出し、テープをはさみなどでカットしてください。

 +  →   [テープ送りのみ] →  または 

ラベル作成のながれ

本機でラベルを作成する

●準備

P. 8 「使う前の準備」

●ラベルを作成する

P. 20 「文字を入力する」

P. 29 「編集する」

※ 文字入力以外にも、本機には多彩なラベルの作成方法があります。

P. 62 「編集（現場ラベル／事務所ラベル）ラベルを使う」

●ラベルを印刷する

P. 33 「印刷内容を確認する」

P. 33 「印刷する」

P. 37 「「テンプレート」から印刷する」

本機にパソコンを接続してラベルを作成する

パソコンに P-touch Editor およびプリンタードライバーをインストールし、本機に接続することで、本機単体で作成するよりも精巧なラベルを作成することができます。本機で利用できるパソコン用ソフトウェアおよびドライバは下記のとおりです。

ソフトウェア／ドライバー	機能
P-touch Editor	多様なフォント、テンプレート、クリップアートを使い、複雑なカスタムラベルを簡単に作成できるソフトウェアです。
Printer Driver	パソコンにインストールした P-touch Editor から本機を操作してラベルを印刷できます。
P-touch Transfer Manager	Windows [®] 専用のデータ転送ソフトウェアです。パソコン上のラベル作成データを 9 件まで、記号／絵文字作成データを 10 件まで本機に転送できます。

●インストール

P-touch Editor やプリンタードライバーを付属のドライバー& ソフトウェア CD-ROM からインストールします。
P. 88 「ソフトウェアをインストールする」



●ラベルを作成する

- 付属の USB ケーブルで、本機とパソコンを接続します。
- パソコンで P-touch Editor を起動し、ラベルを作成します。
P. 93 「P-touch Editor を起動する」
- P-touch Editor を使い、ラベルを本機から印刷します。

文字を入力する

入力方式（ローマ字入力／かなめくり入力）を選択する

本機の日本語文字の入力方式は、「ローマ字入力」と「かなめくり入力」の2種類があります。

●ローマ字入力

キー上に書かれた「アルファベット」を押して日本語文字の読みを「ローマ字」で入力します。

●かなめくり入力

キー上に書かれた「かな」を押して文字の読みを「かな」で入力します。1つのキーに複数の文字が割り当てられており、同じキーを繰り返し押して、目的の文字を表示させて入力します。

例： **Qあ** の場合、キーを押すごとに下記のように入力文字が切り替わります。
「あ」 → 「い」 …… → 「え」 → 「お」 → 「あ」 ……

入力方式の切り替えは、下記の手順でおこないます。初期設定値は〔ローマ字入力〕です。

ホーム → **←** **→** [本体設定] → **確定** または **実行**

→ **▲** **▼** [入力方式切替] → **確定** または **実行**

→ **▲** **▼** [ローマ字入力／かなめくり入力] → **確定** または **実行**

入力モードを選択する

●ひらがな／カタカナの切り替え

あ/ア を押すごとに、「ひらがな」と「カタカナ」の入力モードを切り替えます。

●アルファベットの大文字／小文字の切り替え

A/a を押すごとに、アルファベットの「大文字」と「小文字」の入力モードを切り替えます。

≧注記≦

- アルファベット小文字入力モードのとき、**シフト** を押しながら入力した英文字は大文字になります。
- アルファベット大文字入力モードのとき、**シフト** を押しながら入力した英文字は小文字になります。

自動漢字変換方式について

本機は、ひらがなを 1 文字入力するごとに自動的に漢字変換候補を表示します。

●反転表示中のひらがなをそのままひらがなに確定する

無変換

●反転表示中のひらがなを漢字に変換する

画面に表示された漢字候補を確認

→ **次候補/スペース** または **▲** **▼** (変換候補を順次切り替え)

→ **確定** または **実行**

ひらがな／カタカナを入力する

●ローマ字入力するとき

例：「うさぎクラブ」

1 「うさぎ」の入力

あ/ア (ひらがな入力モードに設定) → **U**ま **S** **A** **G** **I**や → **無変換**

2 「クラブ」の入力

あ/ア (カタカナ入力モードに設定) → **K** **U**ま **R**た **A** **B** **U**ま

→ **確定** または **実行**

≧注記≦

- ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。
- 長音（ー）を入力するには、**- ー** を押します。
- 反転表示されている間に、入力の間違いに気づいたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、**削除** を押します。カーソルの1つ前の文字を削除することができます。
- ローマ字入力モードの場合、反転表示されている未確定文字は、25文字まで入力できます。
- 確定した後で入力した文字を削除するときは、P. 29「文字を削除する」を参照してください。

●かなめくり入力するとき

例：「やよい」

あ/ア (ひらがな入力モードに設定) → **I や** (1回：「や」を入力) → **▶**
→ **I や** (3回：「よ」を入力) → **Q あ** (2回：「い」を入力) → **無変換**

≧注記≦

- 候補が表示されているときに **無変換** を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- 次候補/スペース** または **▲ ▼** でひらがなの候補を選択して **確定** または **実行** を押すことでもひらがなで文字を確定できます。
- かなめくり入力の場合、反転表示されている未確定文字は22文字まで入力できます。

例：「くー」

あ/ア (ひらがな入力モードに設定) → **W か** (3回：「く」を入力)
→ **- む** (「く」に濁点を追加して「くゎ」に変更) → **▶**
→ **- む** (ーを入力) → **無変換**

例：「ア」

あ/ア (カタカナ入力モードに設定) → **Q あ** → **確定** または **実行**

≧注記≦

- 反転点滅中の文字は、**あ/ア** および **A/a** でカタカナや英文字に切り替えることができます。
- ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。

漢字を入力する

例：「赤い靴」

あ/ア（ひらがな入力モードに設定）

→ **A** **K** **A** **I**や **K** **U**ま **T**な **S** **U**ま

→ **次候補/スペース** または **▲** **▼**（「赤い」を選択）

→ **確定** または **実行** → **次候補/スペース** または **▲** **▼**（「靴」を選択）

→ **確定** または **実行**

注記

- 一度確定したひらがなや漢字は変換できません。
- 漢字変換を途中でやめるときは、**取消**を押してください。
- 同じ読みで単文節と単漢字の候補があるときは、単文節→単漢字→単文節…の順に切り替わります。
- 確定した漢字候補を優先的に表示する「学習機能」がついています。

●読みを短縮して変換する

希望の読みの長さとは違う漢字に変換される場合は、**シフト**と**◀****▶**を使って、漢字の読みの長さを変えて変換できます。

例)「山田花子」

あ/ア（ひらがな入力モードに設定）

→ **Y**は **A** **M** **A** **D** **A** **H** **A** **N** **A** **K** **OB**（「やまだは」が最初の未確定文字になる）**シフト** + **◀**（変換の範囲を「やまだ」に変更）

→ **次候補/スペース** または **▲** **▼**（「山田」を選択）

→ **確定** または **実行** → **次候補/スペース** または **▲** **▼**（「花子」を選択）

→ **確定** または **実行**

●1 文字ずつ単漢字変換する

当て字や難しい固有名詞などは、最初から1文字分の読みを入力して単漢字変換したり、読み短縮機能を使って単漢字まで読みを短縮してから変換してみてください。

例)「亜」

あ/ア (ひらがな入力モードに設定) → **A**

→ **次候補/スペース** または **▲ ▼ ◀ ▶** (「ア」を選択)

→ **確定** または **実行**

≧注記≦

単漢字変換で変換候補が多数表示される場合、上記の手順のように、変換候補を **▲ ▼ ◀ ▶** で選択することができます。

アルファベットを入力する

アルファベットは入力した内容がそのまま確定入力されます。

例)「Sale」

A/a (アルファベット大文字入力モードを選択) → **S**

→ **シフト** を押しながら **A L E さ**

下記の手順でも同様に入力できます。

A/a (アルファベット大文字入力モードを選択) → **S**

→ **A/a** (アルファベット小文字入力モードを選択) → **A L E さ**

≧注記≦

アルファベットは直接入力されて、通常表示になります。入力を間違えたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、**削除** を押します。カーソルの1つ前の文字を削除することができます。

数字を入力する

入力モードに関係なく、数字キーを押すと、数字が入力されます。

スペースを入力する

未確定（反転表示）の文字がないことを確認して、下記の操作を行います。

全角スペース： **あ/ア** [あいう/アイウ] → **次候補/スペース**

半角スペース： **A/a** [英大 ABC / 英小 abc] → **次候補/スペース**



注記

- ディスプレイの表示モードが「印刷プレビューモード」のとき、入力したスペースは「**ー**」と表示されますが、印刷すると空白になります。
- ひらがな/カタカナ入力モード時に **シフト** を押しながら **次候補/スペース** を押すと半角スペースを入力できます。
- 英大文字/英小文字入力モード時に **シフト** を押しながら **次候補/スペース** を押すと全角スペースを入力できます。

記号や絵文字、顔文字を入力する






●キーボード上の記号を入力する

例：¥

 + 

















●キーボード上にない記号や絵文字を入力する

例)「」

 →   ([オフィス] カテゴリーを選択) →  または 

→     (絵文字「」を選択) →  または 

※注記

- リサイクルマーク（プラ、紙、アルミ、スチール）などの、各種法制・規格に関するマーク類はその定められた範囲内で、マークがかすれたり、つぶれたりしない程度の文字サイズで使用してください。小さいサイズで印刷するとマークがかすれたり、つぶれたりする可能性があります。
- 顔文字は、キーワードから変換入力できます。入力するキーワードは、P. 121「顔文字一覧」を参照してください。
- 記号／絵文字は下記の操作でも入力できます。
 →   [記号／絵] →  または 
→   (カテゴリーを選択) →  または 
→   (記号／絵文字を選択) →  または 
- 内蔵されている記号／絵文字は P. 115「記号一覧／絵文字一覧」を参照してください。
- カテゴリー選択時に  を押すと [記述] カテゴリーに戻ります。
- 記号／絵文字選択時に  を押すと初期設定値に戻ります。
- 記号／絵文字入力を途中でやめるときは、 を押しごとに1つ前の画面に戻ります。
- 記号によっては読みを入力して記号／絵文字を呼び出すこともできます。

●ユーザー記号／絵文字を入力する

bmp形式のロゴマークや記号を、パソコンから本機へ転送することができます。下記の手順で、転送済みのロゴマークや記号を入力します。

記号/絵 → ▲ ▼ (「転送ファイル」を選択) → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (入力する記号／絵文字を選択) → 確定 または 実行





注記

- ユーザー記号／絵文字は下記の操作でも入力できます。
メニュー → ▲ ▼ [記号／絵] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (「転送ファイル」を選択)
→ 確定 または 実行 → ▲ ▼ (入力する記号／絵文字を選択) → 確定 または 実行
- 「転送ファイル」は、パソコンから本機にロゴマークや記号が転送された状態でのみ使用できます。転送に使用する Transfer Manager についての詳細は、Transfer Manager のヘルプをご覧ください。Transfer Manager のヘルプは、P-touch Editor を起動し、P-touch Editor の編集画面で [ヘルプ] - [P-touch Editor ヘルプ] の順にクリックし、P-touch Editor ヘルプ画面で [各ヘルプへ移行] - [P-touch Transfer Manager へ移行] - [P-touch Transfer Manager のヘルプにジャンプ] の順にクリックしてご確認ください。





編集する




カーソルの使い方




画面上で点滅表示している縦線「|」をカーソルといい、文字を入力、削除する位置を示します。

カーソルを移動するには、カーソルキー（   ）を使います。

ディスプレイの表示モードが印刷プレビューモードの場合、表示範囲を超えた文字は隠れますが、カーソルを移動すると表示できます。

    : 1回押すと、上下左右に1文字移動します。






 +  /  : 行の先頭/末尾に移動します。

 +  /  : 文の先頭/末尾に移動します。


≧注記≦

文中に未確定文字があるときは、カーソルは未確定文字の範囲内では移動しません。

文字を削除する





   （削除したい文字の右側へカーソルを移動）→ 

≧注記≦

- カーソルの前（左）の文字が削除されます。
- 1行目の行頭マーク（）は削除できません。

文字を挿入する



カーソルの前（左）に文字が挿入されます。



   （文字を挿入したい位置へカーソルを移動）→文字を入力

すべての文章／書式を消去する


文章のみを消去するモード「文章のみ」と文章および書式設定を消去するモード「文章&書式設定」があります。「文章&書式設定」を選択すると、書体、サイズ、装飾、文字揃え、文字間、下線などの書式設定および枠／ラベル設定、縦書き設定が初期設定値に戻ります。

書式については、P. 54「書式を設定する」を参照してください。

 →   ([文章&書式設定] / [文章のみ])

→  または 

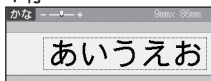
注記

すべての文章／書式の消去をやめるときは、消去の範囲を選択する画面で  を押します。

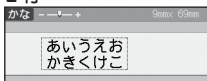
改行する

▶ (行の末尾にカーソルを移動) → **改行**

1行



2行



印刷イメージ

あいうえお
かきくけこ

注記

- 入力できる行数は以下のようにテープ幅によって異なります。
 - 24mm 幅テープ使用時：7行
 - 18mm 幅テープ使用時：5行
 - 12mm 幅テープ使用時：3行
 - 9mm / 6mm 幅テープ使用時：2行
- ディスプレイの表示モードが [リアルタイムプレビュー表示] の場合、セットしたテープの幅によって制限されている行数以上に入力しようとするすると [行数オーバーです] とメッセージが表示されます。ディスプレイの表示モードが [印刷プレビュー表示] の場合、7行を超える行を入力しようとする、[行数オーバーです] とメッセージが表示されます。メッセージは、**取消** または他のいずれかのキーで閉じることができます。

改ブロックで列を追加する

現在のテキストの右側に新しいブロックを挿入し、2列以上で構成されたラベルを作成できます。

⇧シフト + **改行**

注記

本機ではひとつのラベルに最大9個のブロックを挿入できます。10個目のブロックを挿入しようとするとき、「ブロック数超過です」とメッセージが表示されます。メッセージは、**取消** または他のいずれかのキーで閉じることができます。

タブを挿入する

●タブを挿入する

ディスプレイの表示モードが「印刷プレビューモード」のとき、入力したタブは記号 **T** で表示されます。

メニュー → **▲** **▼** [タブ] → **確定** または **実行**

注記

タブを削除するには、タブの右側（「印刷プレビューモード」のときは **T** の右側）にカーソルを移動して **削除** を押します。

●タブのサイズを設定する

タブを入力したときに空白になる長さを設定します。初期設定値は50mmです。

メニュー → **▲** **▼** [タブ長] → **確定** または **実行**

→ **▲** **▼** [0～100mm] → **確定** または **実行**

→ **取消**（メニューが閉じて文字入力画面に戻る）

注記

[タブ長] は数値を直接入力することでも設定できます。数値入力後、**確定** または **実行** → **確定** または **実行** と操作してください。

ラベルを印刷する

印刷内容を確認する

入力した文章の印刷イメージを画面上で確認できます。








カーソルキー（   ）で表示をスクロールできます。また、



で表示を拡大／縮小できます。






≧注記≦

 +     でプレビューの上下や左右の端に表示を移動します。



印刷する

≧注記≦

- 印刷中やテープ送り中は、キーに触れないでください。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。
- 印刷中やテープ送り中は、テープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。

 →  （印刷したい枚数）→  または 

≧注記≦

- 1枚のみ印刷する場合は、枚数を選択せずに  または  を押します。
- 印刷枚数は、数字キーでも設定することができます。

連番印刷する

ラベルに入力した文章の英数字部分を、指定した枚数分だけ順番に変更させて、連番で印刷することができます。



シフト + **印刷** → **▲** **▼** [連番印刷] → **◀** **▶** (開始位置)
→ **確定** または **実行** → **◀** **▶** (終了位置) → **確定** または **実行**
→ **▲** **▼** (印刷したい枚数) → **確定** または **実行**

ミラー印刷する

データを左右反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。



シフト + **印刷** → **▲** **▼** [ミラー印刷] → **確定** または **実行**
→ **確定** または **実行**



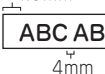

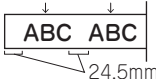
テープのカット方法を設定する

印刷したテープをカットする方法を設定します。

メニュー → ▲ ▼ [カット形式] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (カット方法を選択) → 確定 または 実行

テープのカット方法は、下記から選択できます。

設定	説明と例
余白あり	ラベルを印刷するごとに両端に 24.5mm の余白をつけてカットします。 例)  24.5mm
余白小	ラベルの印刷前に、何も印刷しないテープ片を 24.5mm 幅でカットします。また、ラベルを印刷するごとに両端に 2mm の余白をつけてカットします。 例)  24.5mm 24.5mm 2mm
送りなし	最初のラベルの印刷前のみ、何も印刷しないテープ片を 24.5mm 幅でカットします。その後、ラベルを印刷するごとに両端に 2mm の余白をつけてカットします。ただし、最後のラベルの印刷後はテープ送りおよびカットをしません。 シフト + Q でテープ送りやカットを操作する必要があります。 例)  24.5mm 2mm

設定	説明と例
カットなし	<p>ラベルの印刷ごとのカットをおこないません。最後のラベルの印刷後にテープ送りやカットをしません。 +  でテープ送りとカットを操作する必要があります。</p> <p>例)</p> 
特殊テープ	<p>強粘着テープを使用する場合に選択します。印刷が終了したら、テープカセットを本機から取り出し、ハサミなどでテープをカットします。</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一度に複数のラベルを印刷する場合  <ul style="list-style-type: none"> ● 複数回ラベルを印刷する場合 <p>1回目の印刷 2回目の印刷</p> 

ラベルの長さを補正する

テープカセットが終わりの方になると、印刷済みのテープ長さが正確でないことがあります。このような場合には、ラベルの長さ補正をおこないます。

- ◀ → [本体設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [長さ補正] → 確定 または 実行
- ◀ ▶ [-3 ~ +3] → 確定 または 実行

注記

長さ補正值 +1 は、ラベル長さを約 1% 延長補正することを意味します。

「テンプレート」から印刷する

本体に記憶されている「テンプレート」からラベルを印刷します。

- ◀ → [テンプレート] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ (カテゴリーを選択) → 確定 または 実行
- ▲ ▼ (印刷したいラベルデザインを選択)
- 確定 または 実行 → ▲ ▼ [印刷] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ (印刷したい枚数) → 印刷 または 確定 または 実行

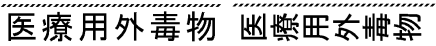




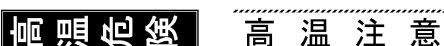

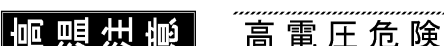


注記

- 「テンプレート」を印刷するには、12mm、18mm、および24mm幅のテープカセットが必要です。
- 「テンプレート」のプレビュー表示には、テープ色が反映されません。

























● 「テンプレート」一覧

カテゴリ	ラベル
安全衛生 (24mm テープのみ)	 イヤーマフ 耳栓 着用
	 イヤーマフ 耳栓 着用 <small>管理区分Ⅱ</small>
	 イヤーマフ 耳栓 着用 <small>管理区分Ⅱ</small>
	 ヘルメット着用 <small>関係者以外立ち入り禁止</small>
	 安全靴着用 <small>いま一度、確認しましょう</small>
	 ここでは必ず 安全帯 を使用せよ
	安全＋第一
	 安全通路
	 酸欠危険 <small>酸欠危険 5人以上禁止</small>
	左ヨシ!  指差確認  右ヨシ!
	 指差呼称の励行
	 管理区分Ⅱ 耳栓着用
	 管理区分Ⅲ 耳栓着用
	 携帯電話 禁止
	 携帯電話 禁止
 昇降注意	
 昇降注意	
 いつも職場は 整理整頓	
 巻き込まれに付 皮手袋禁止	
 携帯電話 禁止	


























※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
危険 (24mm テープのみ)	
	
	
	
	
	
	
	
	
	

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル			
警告横 (24mm テープのみ)		警告 爆発・火災の危険性あり 熱・火気・火花を近づけないこと		警告 回転部でケガをする恐れあり 手や物を近づけるな
		警告 外した手すりは 必ずもとに戻すこと		警告 巻き込まれてケガをする恐れあり 近づくな
		警告 巻き込まれてケガをする恐れあり 近づくな		警告 巻き込まれてケガをする恐れあり 近づくな
		警告 巻き込まれてケガをする恐れあり 近づくな		警告 巻き込まれてケガをする恐れあり 近づくな
		警告 感電注意 点検は電源を切ってから		警告 感電注意 アースはよいか？
		警告 感電の恐れあり 絶対に触るな		警告 挟まれてケガをする恐れあり 安全カバーをはずすな
		警告 挟まれてケガをする恐れあり 安全カバーをはずすな		警告 高温部で火傷をする恐れあり 絶対に触らないこと
		警告 切断する恐れあり 手を入れないこと		警告 切断する恐れあり 安全バーをはずすな
		警告 挟まれる恐れあり 近づくな		警告 段差があります ご注意ください
		警告 転倒してケガをする恐れあり 足元をよく確認すること		警告 転倒してケガをする恐れがあります 足元をよく確認すること
		警告 転落してケガをする恐れがあります 足元をよく確認すること		警告 転落してケガをする恐れがあります 足元をよく確認すること
		警告 頭上注意 まわりをよく確認すること		警告 爆発・火災の危険性あり 熱・火気・火花を近づけないこと

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル	
警告縦 (24mm テープのみ)		<p>▲ 警告</p> <p>燃焼・火傷の 危険があり 熱い気体・液体を 近づけないこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>外したりは 手すずもどくに 必ず戻すこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>巻き込まれて ケガをす 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>巻き込まれて ケガをす 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>鋭利な刃物 と接触する 危険あり 近づかないこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>感電の 恐れあり 絶縁に 注意</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>挟まれて ケガをす 恐れあり 必ず手 をはずす</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>切断する 刃物あり 手を 入らないこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>挟まれる 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>絡んでケガを す恐れあり 必ず 足を よく踏むこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>絡んでケガを す恐れあり 必ず 足を よく踏むこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>絡んでケガを す恐れあり 必ず 足を よく踏むこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>燃焼・火傷の 危険あり 熱い気体・液体を 近づけないこと</p>
		
		<p>▲ 警告</p> <p>巻き込まれて ケガをす 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>巻き込まれて ケガをす 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>巻き込まれて ケガをす 恐れあり 近づくな</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>鋭利な刃物 と接触する 危険あり 近づかないこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>挟まれて ケガをす 恐れあり 必ず 手を はずす</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>高温で 火傷を す恐れあり 絶縁に 注意</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>切断する 刃物あり 安全ハ 手を はずす</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>段差が あり注 意す べし</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>絡んでケガを す恐れあり 必ず 足を よく踏むこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>絡んでケガを す恐れあり 必ず 足を よく踏むこと</p>
		<p>▲ 警告</p> <p>燃焼・火傷の 危険あり 熱い気体・液体を 近づけないこと</p>



※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
場内表示 (24mm テープのみ)	<div data-bbox="360 142 751 218"> </div> <div data-bbox="360 254 720 342"> </div> <div data-bbox="360 371 704 458"> </div> <div data-bbox="360 487 699 582"> </div> <div data-bbox="360 611 694 698"> </div> <div data-bbox="360 728 745 822"> </div> <div data-bbox="360 859 797 931"> </div> <div data-bbox="360 968 699 1055"> </div> <div data-bbox="360 1099 787 1179"> </div> <div data-bbox="360 1208 787 1295"> </div>











※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
点検・修理 (24mm テープのみ)	 さわるな スイッチいれるな
	 スイッチいれるな 運転禁止
	スイッチを 入れるな 運転停止
	運転禁止 手をふれるな
	送電するな
















※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
立入禁止 (24mm テープのみ)	<div data-bbox="352 152 896 211" style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;">関係者以外立入禁止</div> <div data-bbox="352 254 818 320" style="text-align: center;"> <p>//////////</p> 関係者以外立入禁止 <p>//////////</p> </div> <div data-bbox="352 364 678 429" style="text-align: center;"> <p>//////////</p> 関係者以外立入禁止 <p>//////////</p> </div> <div data-bbox="352 473 818 538" style="text-align: center;"> <p>//////////</p> 関係者以外立入禁止 <p>//////////</p> </div> <div data-bbox="352 575 865 633" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  係員以外の立入禁止 </div> <div data-bbox="352 677 818 742" style="text-align: center;"> <p>//////////</p> 係員以外立入禁止 <p>//////////</p> </div> <div data-bbox="352 786 678 851" style="text-align: center;"> <p>//////////</p> 係員以外立入禁止 <p>//////////</p> </div> <div data-bbox="352 888 865 946" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  係員以外立入禁止 </div>

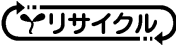

















※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
オフィス 1 (24mm テープのみ)	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div>









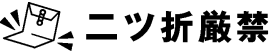




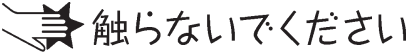
※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
オフィス 2 (24mm テープのみ)	<p>  お願いします </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 処理済み  回覧禁止 </p> <p>  緊急  重要 </p> <p>  社外秘  Confidential </p> <p>  Secret  社内便 </p> <p>  郵便物・宅配便 </p> <p>  SAMPLE </p> <p>  ON OFF  ON OFF </p> <p>  開放厳禁 <input type="checkbox"/> </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 締め切り 飲用可   </p>

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
分別・エコ・環境 (18mm テープのみ)	 リサイクル  ゴミ箱   燃えるゴミ  燃えないゴミ  ペットボトル  ビン  カン  紙類  新聞・雑誌  段ボール  プラスチック  乾電池 電気を  消しましょう
注意 (24mm テープのみ)	禁煙   火気厳禁  高温注意 


















※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
注意 (24mm テープのみ)	             

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
注意（日・英併記） （24mm テープのみ）	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;">  禁煙 No smoking </div> <div style="text-align: center;">  火気厳禁 No open flame </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  駐車禁止 No parking </div> <div style="text-align: center;">  立入禁止 No admittance </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  撮影禁止 Do not take photographs </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  携帯電話使用禁止 Do not use mobile phones </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  飲食禁止 Do not eat or drink here </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  感電注意 Caution, electricity </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  静かに Quiet please </div> <div style="text-align: center;">  さわるな Do not touch </div> </div>
注意（英語） （24mm テープのみ）	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  No Smoking  </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  No Photography </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  No Mobile Phones </div> <div style="text-align: center;">  </div>

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
注意（英語） （24mm テープのみ）	     
注意（中国語） （24mm テープのみ）	 禁止吸烟   不得入内!  禁止拍照  禁止使用手机  请勿饮食!  易碎 - 小心轻放   危险!  注意!  警告! 请保持清洁  请勿触摸

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
案内 (24mm テープのみ)	
案内（英語） (24mm テープのみ)	

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
案内（中国語） （24mm テープのみ）	
メッセージ （12mm テープのみ）	<p>Best Wishes! 🍀</p> <p>*** Happy 🌸 Birthday! ***</p> <p>Congratulations! 🎉</p> <p>Thank you</p> <p>Merry Christmas 🎄</p> <p>Good Luck 🍀</p>
メッセージ（英語） （12mm テープのみ）	<p>Best Wishes! 🍀</p> <p>*** Happy 🌸 Birthday! ***</p> <p>Congratulations! 🎉</p> <p>Thank you</p> <p>Merry Christmas 🎄</p> <p>Good Luck 🍀</p>

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

カテゴリ	ラベル
メッセージ（中国語） （18mm テープのみ）	<p>最美好的祝愿！</p> <p>*** 生日  快乐！***</p> <p>恭喜 恭喜！</p> <p></p> <p> 圣诞快乐   祝您好运！ </p>
メッセージ（韓国語） （12mm テープのみ）	<p> 행복하세요</p> <p>*** Happy  Birthday！***</p> <p>축하합니다！</p> <p> *** 감사합니다 *** </p> <p> Merry Christmas   행운을 빌어요 </p>
メッセージ （ポルトガル語） （12mm テープのみ）	<p><i>Muitas felicidades!</i> </p> <p>*** Feliz  Aniversário ***</p> <p>Parabéns! </p> <p></p> <p> Feliz   Boa sorte! </p>

※ 本表は印刷イメージであり、表示されるラベルあるいは実際に印刷されるラベルと異なる場合があります。

いろいろなラベルを作る

文字の書体、装飾、サイズを変えたり枠をつけたりして、いろいろなデザインのラベルを作ることができます。

書式を設定する

本機では、書体や装飾、文字サイズなどの書式をラベル全体または行単位で設定することができます。

●ラベルに書式を設定する

ラベルの文字全体に書式を設定します。

- ☰ → ▲ ▼ (書式項目を選択) → 確定 または 実行
- ▲ ▼ (設定内容を選択) → 確定 または 実行
- 取消 (文字の入力画面に戻る)

●行単位で書式を設定する

複数行で構成されたラベルでは、行ごとに異なる書式を設定することができます。

- 1 ▲ ▼ (書式を設定する行を選択) → ⇧ + ☰
- 2 ▲ ▼ (書式項目を選択) → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (設定内容を選択) → 確定 または 実行
→ 取消 (文字の入力画面に戻る)

注記

- **シフト** + **メニュー** を押したときに、その行だけで設定できる書式項目の左端に「≡」が表示されます。
- **メニュー** から、既に各行で異なる書式設定がされている項目を選択すると、設定内容に「*****」と表示されます。**▲ ▼** で「*****」を選択すると通常の設定内容の表示に戻り、ラベル全体の書式設定として上書きすることができます。
- 「文字サイズ」を「自動」に設定した場合、実際に印刷される文字の大きさはテープ幅と入力した行数によって自動設定されます。文字サイズが印刷できる最小サイズ（6ポイント）になった場合、書体はゴシック体になります。
- 文字サイズ 6pt の書体はゴシックのみです。



●書式設定一覧

書式項目	設定内容
書体	A ゴシック (※)、 A 明朝
文字サイズ	A 自動 (※)、 A 6pt、 A 10pt、 A 13pt、 A 19pt、 A 26pt、 A 38pt、 A 51pt
文字幅	A ×1 (※)、 A ×3/2、 A ×2、 A ×1/2、 A ×2/3
文字装飾	A 標準 (※)、 A 太字、 A 袋文字、 A 影付き、 A 立体、 A 斜体
下線	A なし (※)、 A 下線、 A 取消線
文字揃え	 左揃え (※)、  中央揃え、  右揃え、  均等割付
文字間	 普通 (※)、  狭い





※ は初期設定値を示します。





●ラベル長さに応じて文字をオートフォーマットする

[ラベル長] でラベルの長さを特定の数値に設定していて、[文字サイズ] の設定を [自動] にしている場合、文字サイズはラベルの長さに収まるように縮小されます。

このとき、文字サイズ自体を縮小するか、文字幅のみを縮小するかを設定しておくことができます。

 →   [本体設定] →  または 

→   [自動サイズ縮小優先] →  または 

→   (設定内容を選択) →  または 

サイズ優先	文字がラベル内に収まりきらない場合に、[文字サイズ] を縮小します。
文字幅優先	文字がラベル内に収まりきらない場合に、[文字幅] を [×1/2] の設定に縮小します。

ラベルに枠を設定する

メニュー → ▲ ▼ [枠] → 確定 または 実行











































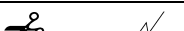
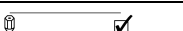

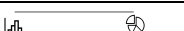

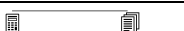

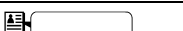

→ ▲ ▼ ◀ ▶ (枠を選択) → 確定 または 実行

≧注記≦

枠番号を入力することでも枠を選択できます。

●枠一覧

1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	
10		11		12	
13		14		15	
16		17		18	
19		20		21	
22		23		24	
25		26		27	
28		29		30	
31		32		33	
34		35		36	
37		38		39	
40		41		42	
43		44		45	
46		47		48	






49		50		51	
52		53		54	
55		56		57	
58		59		60	
61		62		63	
64		65		66	
67		68		69	
70		71		72	
73		74		75	
76		77		78	
79		80		81	
82		83		84	
85		86		87	
88		89		90	
91		92		93	
94		95		96	
97		98		99	





ラベルの各種設定（ラベル長／カット方法／タブ長）


ラベル長： [ラベル長] は 30 ～ 300mm の範囲で設定できます。[自動] に設定していると入力した文字数によって自動的にラベル長が設定されます。初期設定値は [自動] です。

カット方法： P. 35 「テープのカット方法を設定する」を参照してください。





タブ長： P. 32 「タブのサイズを設定する」を参照してください。

 →  （ラベルの設定項目を選択） →  または 

→  （設定内容を選択） →  または 

→ （文字の入力画面に戻る）

≧注記≦

[ラベル長] および [タブ長] は数値を直接入力することでも設定できます。数値入力後、 または  →  または  と操作してください。

たて書のラベルを作る

ラベルをたて書にします。行単位や文字単位でたて書を設定することはできません。また、文字書式について通常の場合と下記のような違いや制限があります。

文字幅	文字幅の設定は、文字の縦方向への拡大・縮小の設定になります。
文字装飾	たて書では、[斜体]の設定ができません。すでに[斜体]が設定されたラベルをたて書にすると、文字装飾が[標準]に変更されます。
下線	下線は文字の右側の線になります。

縦/横 (たて書を設定/解除)

※ 文字の入力後に **縦/横** を押すと入力した文字がたて書になります。

縦/横 を押してから文字を入力すると、たて書の文字を入力できます。

≧注記≦

- リアルタイムプレビュー表示では、画面右側が文字の下の方向になります。
- 下記の手順でもたて書を設定できます。
メニュー → **▲** **▼** [たて書] → **確定** または **実行**
→ **▲** **▼** [する] → **確定** または **実行**
→ **取消** (文字の入力画面に戻る)
- たて書に設定したラベルを元に戻すには、上記手順で [しない] を選択するか、**縦/横** を再度押します。

編集（現場ラベル／事務所ラベル）ラベルを使う

●ケーブルマーキングを使う







































テープ幅、レイアウト、長さ設定を選択して文字を入力し、必要に応じて書式を適用します。

注記

長さ設定（フラッグ1の場合は〔直径〕と〔フラッグ長〕）は選択したレイアウトにより、選択項目が異なります。

例）フラッグ1ラベルを作る

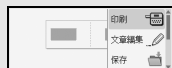
7A-B23	7A-B23
--------	--------

- 1  →   [編集（現場ラベル）] →  または 
→   [ケーブルマーキング] →  または 
→   (テープ幅を選択) →  または 
→   (レイアウトを選択) →  または 
→   [直径] →   (直径を入力)
→   [フラッグ長] →   (フラッグ長を入力)
→  または 
- 2 文字を入力 →  または 
- 3   [印刷] →  または 
→   (印刷したい枚数) → 、 または 


注記

- 印刷メニューについて


手順3では印刷メニューが表示されます。ここで、[文章編集]を選択すると、手順2まで戻り、ラベルを修正することができます。






[保存]を選択すると、作成中のラベルを保存します。詳細はP.104「文字や文章を保存する」を参照してください。[書式設定]では、書体/枠を設定できます。

[プレビュー]では、作成中のラベルをプレビューでき、で表示を拡大/縮小できます。

[特殊印刷]では、連番印刷やミラー印刷を設定できます。

- [プレビュー]および[印刷]を選択したときに、選択したテープ幅と異なるテープカセットがセットされていた場合、メッセージでお知らせします。この場合は、 またはその他のキーを押してメッセージを閉じ、正しいテープカセットに交換してください。

●ケーブルマーキングレイアウト一覧

テープ幅	名称	出力例
24/18/12/9/6mm	フラッグ 1	AB AB
24/18/12/9/6mm	フラッグ 2	AB CD
24/18/12/9mm	フラッグ 3	ABC DEF ABC DEF
24/18/12mm	ケーブル 1	ABC
24/18/12mm	ケーブル 2	ABC ABC ABC ABC
12mm	ケーブル 3	 ABC  DEF  GHI
24/18/12/9/6mm	ピッチ / ライン	ABC DEF
24/18/12mm	LAN 配線 1	ABC DEF GHI ABC DEF GHI
24/18/12mm	LAN 配線 2	789 456 123 ↑ GHI DEF ABC
24/18/12mm	LAN 配線 3	ABC 123 DEF 456 GHI 789 ↑ ABC 123 DEF 456 GHI 789 ↑
24/18/12/9/6mm	LAN 配線 4	ABC 123 DEF 456 ↑ ABC 123 DEF 456 ↑
24/18/12mm	LAN 配線 5	ABC DEF ↑ ABC DEF ↑ 123 456

●現場内ラベル／事務所ラベルを使う


用途別の編集ラベルを選択して、文字を入力し、必要に応じて書式を設定します。

例) 資産管理ラベルを作る



























- 1 (ホーム) → (左) (右) [編集 (事務所ラベル)] → (確定) または (実行)
→ (上) (下) [事務所ラベル作成] → (確定) または (実行)
→ (上) (下) [備品・資産管理] → (確定) または (実行)
→ (上) (下) [資産管理ラベル 1] → (確定) または (実行)
- 2 タイトルの文字を入力 → (確定) または (実行)
→ サブタイトルの文字を入力 → (確定) または (実行)
→ (上) (下) (バーコードの設定項目を選択)
→ (左) (右) (設定内容を変更) → (確定) または (実行)
→ バーコードデータを入力 → (確定) または (実行)
- 3 (上) (下) [印刷] → (確定) または (実行)
→ (上) (下) (印刷したい枚数) → (印刷)、(確定) または (実行)

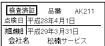
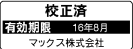
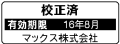





注記

- バーコードについては P. 80 「バーコードを使う」を参照してください。
- 印刷メニューについて
手順 3 では印刷メニューが表示されます。ここで、[文章編集] を選択すると、手順 2 まで戻り、ラベルを修正することができます。
[保存] を選択すると、作成中のラベルを保存します。詳細は P. 104 「文字や文章を保存する」を参照してください。
[書式設定] では、ラベルの書体を変更できます。
[プレビュー] では、作成中のラベルをプレビューでき、 で表示を拡大／縮小できます。
[特殊印刷] では、連番印刷やミラー印刷を設定できます。
- [プレビュー] および [印刷] を選択したときに用途別ラベルの設定と異なるテーブルカセットがセットされていた場合、メッセージでお知らせします。この場合は、**取消** またはその他のキーを押してメッセージを閉じ、正しいテーブルカセットに交換してください。
- 入力した文字数が長すぎる場合はメッセージでお知らせします。この場合は、**取消** またはその他のキーを押してメッセージを閉じ、文字を短く修正してください。



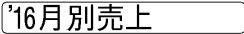
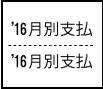








●現場内ラベル一覧

用途	名称と出力例									
注意ラベル	注意ラベル 1 (24mm) (24 × 126mm)									
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>感電注意!</td> </tr> <tr> <td>触らないで下さい</td> </tr> </table>		感電注意!	触らないで下さい						
			感電注意!							
		触らないで下さい								
注意ラベル 2 (18mm) (18 × 126mm)										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>感電注意!</td> </tr> <tr> <td>触らないで下さい</td> </tr> </table>		感電注意!	触らないで下さい							
		感電注意!								
	触らないで下さい									
ヘルメット	注意ラベル 3 (24 × 82mm)									
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>駆動部注意!</td> </tr> <tr> <td>はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。</td> </tr> </table>		駆動部注意!	はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。						
			駆動部注意!							
		はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。								
注意ラベル 4 (18 × 72mm)										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td>駆動部注意!</td> </tr> <tr> <td>はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。</td> </tr> </table>		駆動部注意!	はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。							
		駆動部注意!								
	はさまれると手や指を 損傷する危険あり。 運転中は、触れないこと。									
ヘルメット	ヘルメット 1 (24 × 95mm)									
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>社名</td> <td>ビーポップ工業(株)</td> <td rowspan="2">血液型</td> </tr> <tr> <td>職 種</td> <td>工事責任者</td> </tr> <tr> <td>氏 名</td> <td>松楠 太郎</td> <td>A</td> </tr> </table>		社名	ビーポップ工業(株)	血液型	職 種	工事責任者	氏 名	松楠 太郎	A
			社名	ビーポップ工業(株)		血液型				
			職 種	工事責任者						
氏 名		松楠 太郎	A							
ヘルメット 2 (24 × 91mm)										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>社名</td> <td>ビーポップ工業(株)</td> <td rowspan="2">血液型</td> </tr> <tr> <td>氏 名</td> <td>松楠 太郎</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A</td> </tr> </table>		社名	ビーポップ工業(株)	血液型	氏 名	松楠 太郎			A	
		社名	ビーポップ工業(株)		血液型					
		氏 名	松楠 太郎							
			A							
ヘルメット 3 (24 × 75mm)										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>社名</td> <td>シーエイトH株式会社</td> <td rowspan="2">血液型</td> </tr> <tr> <td>氏 名</td> <td>松浦 長隆</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A</td> </tr> </table>		社名	シーエイトH株式会社	血液型	氏 名	松浦 長隆			A	
		社名	シーエイトH株式会社		血液型					
		氏 名	松浦 長隆							
			A							
ヘルメット 4 (24 × 76mm)										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>社名</td> <td>シーエイトH株式会社</td> <td rowspan="2">血液型</td> </tr> <tr> <td>職 種</td> <td>H工機出張</td> </tr> <tr> <td>氏 名</td> <td>松浦 長隆</td> <td>A</td> </tr> </table>		社名	シーエイトH株式会社	血液型	職 種	H工機出張	氏 名	松浦 長隆	A	
		社名	シーエイトH株式会社		血液型					
		職 種	H工機出張							
	氏 名	松浦 長隆	A							

点検・検査	検査済証 (18 × 41mm) 
	校正済 1 (24 × 51mm) 
	校正済 2 (18 × 45mm) 
パネル	HUB 8 □ (9 × 120mm) 
	HUB 4 □ (9 × 62mm) 
	タイバンド 1 (24 × 35mm) 
	タイバンド 2 (24 × 30mm) 
	パッチパネル (18 × 66mm) 

●事務所ラベル一覧

用途	名称と出力例
ファイル	ファイル背 24mm 幅 (24×200mm) 
	ファイル背 18mm 幅 (18×200mm) 
	ファイル小 12mm 幅 (12×80mm) 
	ファイル見出し (24×28mm) 
	分類ラベル (12×42mm) 
社名・名札	宛名ラベル 1 (24×70mm) 
	宛名ラベル 2 (18×70mm) 
	名札ラベル 1 (24×72mm) 

社名・名札	名札ラベル 2 (18×72mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">  ABC太郎 販売部長 </div>
	名札ラベル 3 (18×72mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ABC太郎 ABC社 </div>
	社名 1 (24 × 80mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <small>〒100-8502 東京都中央区日本橋區明町6番6号</small> LBIコーポレーション 営業部 課長 箱崎 太郎 様 </div>
	社名 2 (24 × 47mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <small>施工 平成28年6月1日 担当 箱崎 太郎</small> 松浦電設株式会社 電話 03(3669)**** </div>
標識	標示 (記号絵入) 1 (24×126mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 5px 0;">  注意 </div>
	標示 (記号絵入) 2 (24×66mm) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; background-color: #333; color: white; text-align: center;"> 高熱注意 触らないで下さい </div>

備品・資産管理

資産管理ラベル 1 (24×70mm)



資産管理ラベル 2 (18×70mm)



資産管理ラベル 3 (24×76mm)



資産管理ラベル 4 (18×76mm)



機器管理ラベル 1 (24×58mm)

ABC社	
管理者	販売部
商品番号	123456789

機器管理ラベル 2 (18×58mm)
















ABC社	
管理者	販売部
商品番号	123456789

機器管理ラベル 3 (24 × 72mm)

いろは買置	
固定資産コード	19-200812
登録日	平成28年6月25日
管理部門	総合企画部ASグループ































機器管理ラベル 4 (24 × 70mm)



備品・資産管理	<p>機器管理ラベル5 (24 × 100mm)</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">■ コピー機</td> <td>2016/12/4</td> </tr> <tr> <td>営業企画部</td> </tr> <tr> <td>568223RK-3220</td> </tr> </table>	■ コピー機	2016/12/4	営業企画部	568223RK-3220			
	■ コピー機		2016/12/4					
			営業企画部					
568223RK-3220								
<p>機器管理ラベル6 (24 × 74mm)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">ファクシミリ</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2016/12</td> </tr> <tr> <td>営業部</td> <td>通社営業課</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ATO776 5427003</td> </tr> </table>	ファクシミリ		2016/12		営業部	通社営業課	ATO776 5427003	
ファクシミリ								
2016/12								
営業部	通社営業課							
ATO776 5427003								
<p>商品管理ラベル (24 × 63mm)</p> <table border="1"> <tr> <td>商品名</td> <td>マックスレタリテープ</td> </tr> <tr> <td>品番</td> <td>LM-H536A1</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4 902870 759018</td> </tr> </table>	商品名	マックスレタリテープ	品番	LM-H536A1	4 902870 759018			
商品名	マックスレタリテープ							
品番	LM-H536A1							
4 902870 759018								
キャビネット	<p>キャビネットラベル1 (18×111mm)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>オフィス用品 販売部</td> </tr> </table>		オフィス用品 販売部					
		オフィス用品 販売部						
	<p>キャビネットラベル2 (18×111mm)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>オフィス用品 ABC社 販売部</td> </tr> </table>		オフィス用品 ABC社 販売部					
		オフィス用品 ABC社 販売部						
<p>キャビネットラベル3 (24×126mm)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>オフィス用品 販売部</td> </tr> </table>		オフィス用品 販売部						
	オフィス用品 販売部							
<p>キャビネットラベル4 (24×160mm)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>オフィス用品</td> <td></td> </tr> </table>		オフィス用品						
	オフィス用品							

●フリーラベルを使う

テーブル幅とレイアウトを選択して文字を入力し、必要に応じて書式を適用します。

- 1  →   [編集 (現場ラベル/事務所ラベル)]
→  または 
→   [フリーラベル作成] →  または 
→   (テーブル幅を選択) →  または 
→   (レイアウトを選択) →  または 
- 2 文字を入力 →  または 
→ レイアウトに応じて文字の入力を繰り返し →  または 
- 3   [印刷] →  または 
→   (印刷したい枚数) → 、 または 


≧注記≦

- 印刷メニューについて


手順3では印刷メニューが表示されます。ここで、[文章編集]を選択すると、手順2まで戻り、ラベルを修正することができます。

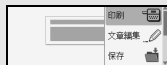
[保存]を選択すると、作成中のラベルを保存します。詳細はP. 104「文字や文章を保存する」を参照してください。

[書式設定]では、書体/たて書/文字揃え/枠を設定できます。

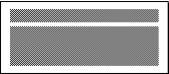
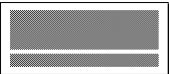
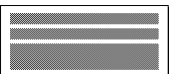


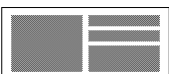

[プレビュー]では、作成中のラベルをプレビューでき、で表示を拡大/縮小できます。

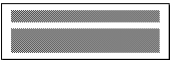

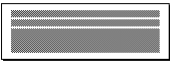
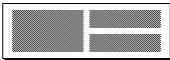



[特殊印刷]では、連番印刷やミラー印刷を設定できます。









- [プレビュー]および[印刷]を選択したときに、選択したテーブル幅と異なるテーブルカセットがセットされていた場合、メッセージでお知らせします。この場合は、またはその他のキーを押してメッセージを閉じ、正しいテーブルカセットに交換してください。



●フリーラベルレイアウト一覧





































テープ幅	名称	詳細
24mm	2行 A	13pt38pt
	2行 B	38pt13pt
	3行	13pt13pt26pt
	1行+2行 A	51pt..... 26pt26pt
	1行+2行 B	51pt..... 13pt38pt
	1行+3行	51pt..... 13pt13pt26pt
	1行+4行	51pt..... 13pt

テープ幅	名称	詳細
18mm	2行 A	13pt26pt
	2行 B	26pt13pt
	3行	10pt10pt19pt
	1行+2行 A	38pt..... 19pt19pt
	1行+2行 B	38pt..... 13pt26pt
	1行+3行	38pt..... 13pt
	1行+4行	38pt..... 10pt

テープ幅	名称	詳細
12mm	2行 A	 6pt 13pt
	2行 B	 13pt 6pt
	3行	 6pt 6pt 13pt
	1行+2行	26pt.....  13pt 13pt
9mm	2行 A	 6pt 13pt
	2行 B	 13pt 6pt
	1行+2行	19pt.....  10pt 10pt
6mm	1行+2行	13pt.....  6pt 6pt

●表形式ラベルを使う

テーブル幅と行数／列数を入力して、表形式のラベルを作成できます。

- 1  →   [編集 (現場ラベル/事務所ラベル)]
→  または 
→   [表形式ラベル作成] →  または 
→   (テーブル幅を選択) →  または 
→   [行数] →   (行数を入力)
→   [列数] →   (列数を入力)
→  または 
- 2 文字を入力 →  または  → 行数と列数に応じて文字の入力を繰り返す →  または 
- 3   [印刷] →  または 
→   (印刷したい枚数) → 、 または 

注記

- テープ幅によって設定できる行数は制限されます。24mm 幅では 7 行、18mm 幅では 5 行、12mm 幅では 3 行、9mm および 6mm 幅では 2 行が設定できる最大行数です。




- 印刷メニューについて


手順 3 では印刷メニューが表示されます。ここで、[文章編集] を選択すると、手順 2 まで戻り、ラベルを修正することができます。

[保存] を選択すると、作成中のラベルを保存します。詳細は P. 104 「文字や文章を保存する」を参照してください。

[書式設定] では、書体/たて書/文字揃え/枠を設定できます。




[プレビュー] では、作成中のラベルをプレビューでき、 で表示を拡大/縮小できます。



[特殊印刷] では、連番印刷やミラー印刷を設定できます。

- [プレビュー] および [印刷] を選択したときに、選択したテープ幅と異なるテープカセットがセットされていた場合、メッセージでお知らせします。この場合は、 またはその他のキーを押してメッセージを閉じ、正しいテープカセットに交換してください。





●ユーザーラベルを使う





P-touch Editor で作成したラベルは、パソコンから本機へ転送することができます。下記の手順で、転送済みのラベルを本機から印刷します。






 →   [編集 (現場ラベル/事務所ラベル)]

→  または 

→   [ユーザーラベル作成] →  または 

→   (印刷するラベルを選択) →  または 

→   [印刷/ミラー印刷] →  または 

→   (印刷したい枚数) → 、 または 

≧注記≦

[ユーザーラベル作成] は、パソコンから本機にラベルが転送された状態でのみ使用できます。転送に使用する Transfer Manager についての詳細は、Transfer Manager のヘルプをご覧ください。Transfer Manager のヘルプは、P-touch Editor を起動し、P-touch Editor の編集画面で [ヘルプ] - [P-touch Editor ヘルプ] の順にクリックし、P-touch Editor ヘルプ画面で [各ヘルプへ移行] - [P-touch Transfer Manager へ移行] - [P-touch Transfer Manager のヘルプにジャンプ] の順にクリックしてご確認ください。

バーコードを使う

ラベルにバーコードを挿入します。

注記

- バーコード付きのラベルを印刷したときは、バーコードリーダーで正常に読み取れることをご確認ください。
- バーコードは白テープに黒インクで印刷したときに最も良好な印刷結果が得られます。色つきのテープに印刷した場合、バーコードリーダーによっては、読み取れない場合があります。
- バーコード設定の「幅」は、可能な限り「大」に設定してください。バーコードリーダーによっては、「小」の設定で印刷されたバーコードラベルを読み取れない場合があります。
- バーコードラベルを連続で印刷すると、印刷ヘッドが過熱して印刷品質が劣化することがあります。

メニュー → ▲ ▼ [バーコード] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (バーコードの設定項目を選択) → ◀ ▶ (設定内容を変更)
→ 確定 または 実行 → バーコードデータを入力 → 記号/値
→ ▲ ▼ (記号を選択) → 確定 または 実行

注記

バーコードデータに記号が入力できるのは、バーコード設定の「規格」で CODE39、CODE128、CODABAR または GS1-128 を選択している場合のみです。記号を入力しない場合は、バーコードデータの入力後に 確定 または 実行 を押すと、ラベルに設定したバーコードが挿入されます。

●バーコード設定

設定項目	設定内容
規格	CODE39 (※)、CODE128、JAN-8、JAN-13、GS1-128 (UCC/EAN-128)、UPC-A、UPC-E、I-2/5 (ITF)、CODABAR
幅	小 (※)、中、大
下部文字	あり (※)、なし
チェックデジット	なし (※)、あり CODE39、I-2/5、CODABAR の場合のみ有効です。

※ は初期設定値を示します。





●バーコードに挿入可能な記号一覧






CODE39 で使用できる特殊記号	CODABAR で使用できる特殊記号
-	-
.	\$
(スペース)	:
\$	/
/	.
+	+
%	


CODE128 および GS1-128 (UCC / EAN-128) で使用できる特殊記号			
(スペース)	!	"	#
\$	%	&	'
()	*	+
,	-	.	/
:	;	<	=
>	?	@	[
\]	^	_
NUL	.	SOH	STX
ETX	EOT	ENQ	ACK
BEL	BS	HT	LF
VT	FF	CR	SO
SI	DLE	DC1	DC2
DC3	DC4	NAK	SYN
ETB	CAN	EM	SUB
ESC	{	FS	
GS	}	RS	~
US	DEL	FNC3	FNC2
FNC4	FNC1		

●バーコードの編集と削除

バーコードを編集するには下記のように操作します。

    (挿入済みのバーコードの左側へカーソルを移動)

→  →   [バーコード] →  または 

バーコードを削除するには、挿入済みのバーコードの右側へカーソルを移動させ、 を押します。

日時機能を使う

ラベルに日時表示を挿入できます。

≧注記≦

日時機能を使ったラベルを発行したときは、印刷した日時が間違っていないことを必ず確認してからご使用ください。

●時計設定

日付および時刻を設定します。日付と時刻を設定すると、日時の情報をラベルに挿入することができます。

- (赤ム) → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [時計設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ ▶ ◀ (表示されている日付と時刻を設定)
- 確定 または 実行

≧注記≦

- 日付と時刻の設定は、数字キーで行うこともできます。
- 本機の時計機能は、時計設定が確定した時点から動き始めます。
- 時計設定のバックアップのため、AC アダプターを接続していないときは、単 3 型アルカリ乾電池または、単 3 型充電式ニッケル水素電池を使用してください。

●日時形式の設定

さまざまな形式の日時表示を選択して、ラベルに挿入することができます。時刻の表示形式は、アナログ/デジタルから選択できます。

(ホーム) → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [日時形式] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [日付/時刻] → ◀ ▶ (日時を表示形式を選択)

→ 確定 または 実行

●日時形式一覧

設定項目	設定内容	
日付	2099/12/31 (※)	2099.12.31
	99/12/31	99.12.31
	2099-12-31	2099年12月31日
	99-12-31	'99年12月31日
時刻	11:59 PM (※)	23時59分
	23:59	

※ は初期設定値を示します。

●日時印刷設定

[印刷設定]

ラベルに追加する日時について、本機から入力した時点の日時とするか、印刷する時点の日時とするかを選択します。

- （赤ム） → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ [日時印刷設定] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ [印刷設定] → ▶ ◀ [印刷時/入力時]
→ 確定 または 実行

日時印刷設定：印刷設定

設定項目	設定内容	説明
印刷設定	印刷時（※）	メニュー → ▲ ▼ [日時挿入] → 確定 または 実行 を操作したときに、入力時点の日時（[日時加算]を設定している場合は、設定内容に応じた過去または未来の日時）と、時計アイコンが挿入されます。 印刷、確定 または 実行 を押して印刷を操作すると、ラベルに挿入した日時が最新の日時に更新されて印刷されます。
	入力時	メニュー → ▲ ▼ [日時挿入] → 確定 または 実行 を操作したときに、入力時点の日時が挿入されます。 印刷、確定 または 実行 または を押して印刷を操作すると、ディスプレイに表示されたままの入力時の日時が印刷されます。

※ は初期設定値を示します。

≡ 注記 ≡

「印刷設定」として「印刷時」を設定し、ラベルに時計アイコンが追加されているとき、そのアイコンにどの設定が適用されているか確認したいときは、時計アイコンの左側にカーソルを移動し、メニューを押して ▲ ▼ で [日時挿入] を選択します。

【形式】

ラベルに日時を追加する際に、どの情報を入れるかを選択することができます。

- Ⓐ → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [日時印刷設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [形式] → ◀ ▶ (日時の形式を選択)
- 確定 または 実行

日時印刷設定：形式

設定項目	設定内容	説明
形式	日付のみ(※)	日付のみが印刷されます。
	日付&時刻	日付と時刻が印刷されます。
	時刻のみ	時刻のみが印刷されます。
	時刻&日付	時刻と日付が印刷されます。

※ は初期設定値を示します。

【日時加算】

「日時印刷設定」機能を使用するとき、過去または未来の日時を使うか、現在の日時を使うかを選択できます。

- Ⓐ → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [日時印刷設定] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [日時加算] → ◀ ▶ [する] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [加算/減算] → ◀ ▶ [年/月/週/日/時/分]
- ▲ ▼ (現在時刻から加算あるいは減算する値を設定)
- 必要な項目をすべて設定し、 確定 または 実行

※注記

現在時刻から加算または減算する年/月/週/日/時/分の値は、数字キーで設定することもできます。

日時印刷設定：日時加算





設定項目	設定内容	説明
日時加算	しない(※)	現在の日時が印刷されます。
	する	選択した値に従って日時が加算または減算され、未来または過去の日時で印刷されます。


※ は初期設定値を示します。

●挿入した日時の編集と削除

日時を編集するには、下記のように操作します。

    (挿入済みの日時の左側へカーソルを移動) → 

→   [日時挿入] →  または 

日時を削除するには、挿入済みの日時の右側へカーソルを移動させ、 を押します。

パソコンでラベルを作る

●ソフトウェアをインストールする

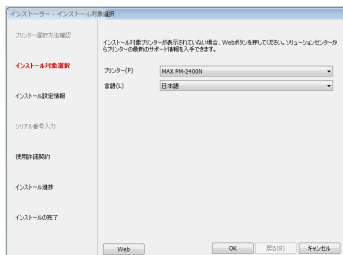
P-touch Editor5.1 とプリンタードライバーをパソコンにインストールします。事前にソフトウェアをインストールするパソコンの動作環境をご確認ください。

項目	詳細
OS	Windows Vista [®] 、Windows [®] 7、Windows [®] 8、Windows [®] 8.1、Windows [®] 10
インターフェイス	USB ポート
ハードディスク	空き容量 70MB 以上
搭載メモリ	Windows Vista [®] : 512MB 以上 Windows [®] 7/ Windows [®] 8/Windows [®] 8.1/ Windows [®] 10 : 1GB 以上 (32bit) 、 2 GB 以上 (64bit)
モニター	800×600(SVGA)、32000 色以上
その他	CD-ROM ドライブ

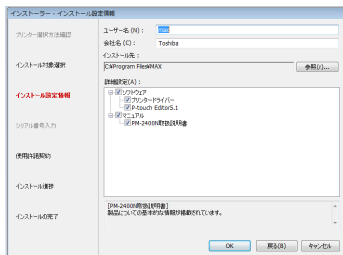
注記

- ソフトウェアのインストールは、管理者権限ユーザーがあり、インストールを許可できる方が行ってください。
- 警告画面が表示されたときは、[続行] をクリックしてください。インストール後の動作に影響はありません。
- 画面は、使用している OS により異なります。

- 1 パソコンを起動し、付属のドライバー& ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。インストーラーが表示されます。
- 2 インストール対象選択を行います。
プリンターは [MAX PM-2400N]、言語は [日本語] を選択し、
[OK] をクリックします



- 3 次のインストール設定情報の登録を行います。
全ての項目の入力、選択が完了したら、[OK] をクリックします。
 - ユーザー名：任意のユーザー名を入力します。
 - 会社名：任意の会社名を入力します。
 - インストール先：インストール先を選択します。
32bitOS 時の初期値は C:\Program Files\MAX、64bitOS 時の初期値は C:\Program Files (x86)\MAX に設定されています。
 - 詳細設定：インストールするソフトウェア・マニュアルを選択します。



注記

初めてインストールを行う場合は、詳細設定で [プリンタードライバ]、[P-touch Editor5.1]、[PM-2400N 取扱説明書] を選択します。

- プリンタードライバ：パソコンの操作で印刷するのに必要なソフトウェアです。
- P-touch Editor5.1：利用用途に合わせた様々なラベルが編集可能な高機能なソフトウェアです。
- PM-2400N 取扱説明書：製品についての基本的な情報が掲載されています。

- 4 使用許諾契約書をよく読んで、使用許諾の諸条件に合意される場合には、[同意] をクリックしてインストールを続けます。



- 5 プリンタードライバのインストールを行います。
「MAX PM-2400N セットアップへようこそ」画面で [次へ] をクリックします。



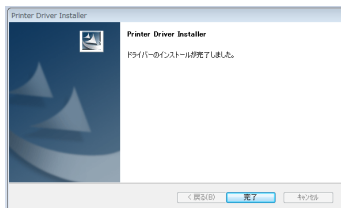
注記

「Windows セキュリティ」画面が表示されたときは、[インストール] をクリックします。

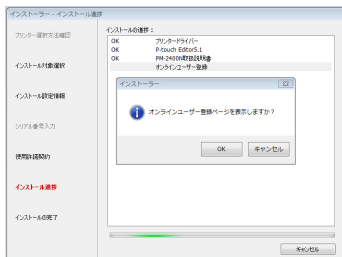
- 6 「ケーブル接続」画面が表示されます。



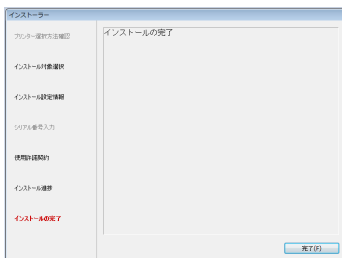
- 7 画面の指示に従い、本製品とパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。
- 8 本製品の電源スイッチを ON にして、[次へ] をクリックします。
- 9 「ドライバーのインストールが完了しました。」と表示されたら [完了] をクリックします。



- 10 インストール進捗画面が表示されます。
途中でユーザー登録の案内が表示されたら、オンラインでユーザーを登録する場合は [OK] をクリックします。後で登録する場合は [キャンセル] をクリックします。



- 11 「インストールの完了」のメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。



インストールはこれで終わりです。

●P-touch Editor を起動する

P-touch Editor を使ってラベルを作成するために、P-touch Editor を起動します。

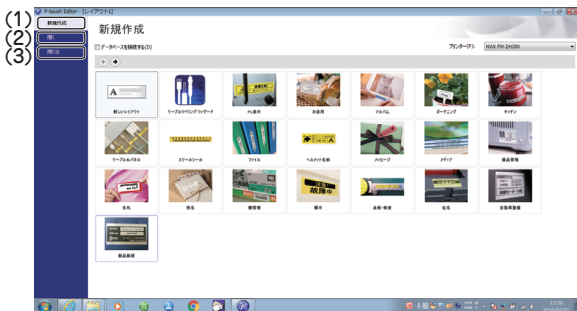
※注記※

- P-touch Editor の詳しい使い方は、ヘルプをご覧ください。ヘルプについては、P. 96「ヘルプの使い方」を参照してください。
- 画面は、使用している OS により異なります。

- 1 タスクバーにある [スタート] メニューをクリックし、[すべてのプログラム (P) (プログラム)] - [MAX P-touch] - [P-touch Editor 5.1] の順にクリックします。

Windows® 8 以降は、「スタート」/「アプリ」画面上の [P-touch Editor 5.1] をクリックするか、インストール先の [P-touch Editor 5.1] をクリックします。

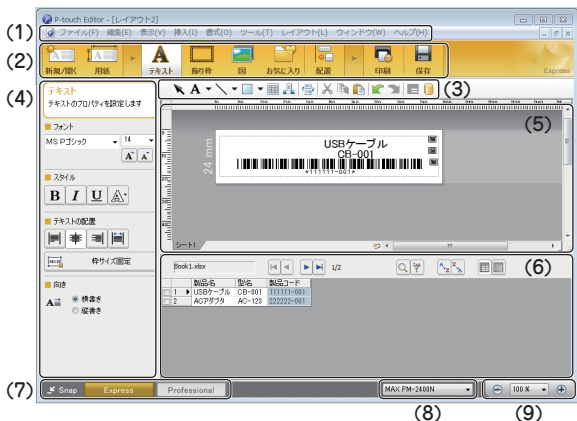
- 2 レイアウトを選択します。



- (1) 新規作成
登録されているフォーマットから選択して作成します。
- (2) 開く
保存したレイアウトを選択して作成します。
- (3) 閉じる
レイアウトを選択せず作成します。

3 編集画面が表示されます。

例：Express モード



- (1) メニューバー
メニューを表示します。
- (2) コマンドバー
[新規 / 開く]、[用紙]、[テキスト]、[飾り枠]、[図]、
[お気に入り]、[配置]、[印刷]、[保存] ボタンがあります。
ボタンを押すと、関連するプロパティバーまたはダイアログが表示
されます。
- (3) 描画 / 編集ツールバー
[オブジェクトの選択]、[テキスト入力]、[図形の描画]、[コ
ピー]、[貼り付け]、[元に戻す]などのボタンを集めたバーで
す。
- (4) プロパティバー
コマンドバーまたは、レイアウト上のオブジェクトを選択すると、関
連する設定項目を動的に表示します。
- (5) レイアウトウィンドウ
挿入したオブジェクトを表示、編集する領域です。
- (6) データベースウィンドウ
データベースプロパティ データベース、ラベルリストを開くと表示さ
れます。

- (7) [モード切替] ボタン
Snap モード、Express モード、Professional モードを切り替えます。
- (8) [プリンター選択] ボックス
使用するプリンターを設定します。
- (9) ズーム切り替え
レイアウトのズーム倍率を指定します。

●ヘルプの使い方

P-touch Editor のヘルプでは、利用できる機能についての詳しい情報や操作手順を説明しています。

- 1 P-touch Editor の編集画面で [ヘルプ] — [P-touch Editor ヘルプ] の順にクリックします。
- 2 P-touch Editor ヘルプを操作して、閲覧します。



- (1) ツールバー
ヘルプを素早く、簡単に操作するためのアイコンです。
- (2) タブ
[目次] [キーワード] [検索] [お気に入り] の4通りの方法で、P-touch Editor ヘルプの記載情報を検索することができます。
- (3) メニュー
選択したタブの内容が表示されます。
- (4) トピックエリア
選択した項目の説明が表示されます。
 - Ver5.0からVer5.1への更新情報：Ver5.0からの追加・変更点について説明しています。
 - 操作編：事例に従って、ラベル作成手順を説明します。
 - 機能編：P-touch Editor の機能を項目別に説明します。
 - トラブルシューティング：トラブルの対処法について説明します。
 - 各ヘルプにジャンプ：P-touch Library、P-touch Transfer Manager のヘルプにジャンプします。

注記

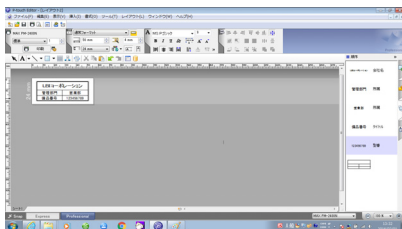
必要に応じて、ヘルプの内容を印刷することができます。
ヘルプは以下の手順で通常のプリンターから印刷します。

- 1 [目次] タブで印刷したいトピックを選択します。
- 2 ツールバーの [印刷] をクリックします。
「トピック印刷」ダイアログボックスが表示されます。
- 3 印刷するトピックの範囲を選択して、[OK] をクリックします。
「印刷」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 プリンターを選択して [印刷] をクリックします。
ヘルプが印刷されます。

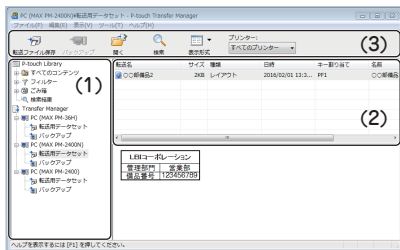
●P-touch Editorで作成したテンプレートを本機に転送する

P-touch Editorで作成したレイアウトを編集（現場ラベル・事務所ラベル共通）内のユーザーラベルとして最大9個本機に登録することができます。

1 転送したいテンプレートを P-touch Editor で開きます。



- 2 P-touch Editorの編集画面で [ファイル] — [テンプレートの転送] — [転送] の順にクリックし、P-touch Transfer Manager を起動します。



(1) フォルダビュー

P-touch Library、P-touch Transfer Manager のフォルダが表示されます。

(2) リストビュー

転送するテンプレートのリストが表示されます。[転送名] は、本機では [ユーザーラベル 1] ~ [ユーザーラベル 9] として表示されます。[キー割り当て] は本機に登録することができる 9 個のテンプレートに割り当てられるテンプレート番号です。

(3) コマンドバー

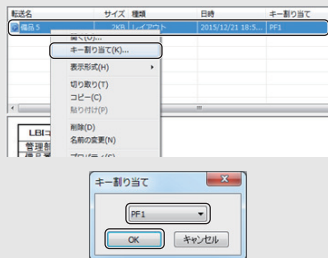
[転送]、[開く]、[検索]、[表示形式] ボタン、[プリンター選択ボックス] があります。ボタンを押すまたはプルダウンリストから設定を選ぶと、関連するプロパティバーまたはダイアログなどが表示されます。

[転送] ボタンはプリンターに接続されていないときは [転送ファイル保存] ボタンとなり、設定している転送ファイルを保存することができます。

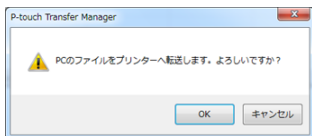
- 3 必要に応じて [キー割り当て] を設定し、コマンドバーにある [転送] をクリックします。

※注記

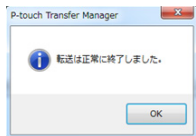
リストビューに表示された [キー割り当て] は変更することができます。 [キー割り当て] の初期値は空いている番号が自動的に割り当てられます。変更する場合は、変更したい [転送名] の上で右クリックし、 [キー割り当て] を選択します。「キー割り当て」画面が表示されたら、プルダウンリストから番号を選択し、 [OK] をクリックします。



- 4 転送の確認画面が表示されたら [OK] をクリックします。



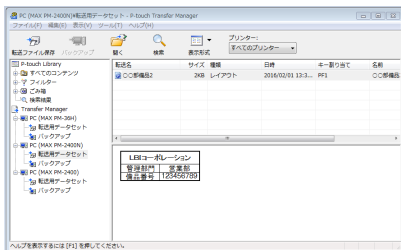
- 5 「転送は正常に終了しました。」のメッセージが表示されたら転送は完了です。
[OK] をクリックし、本機の電源を切って再起動します。



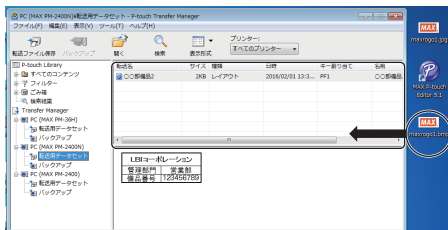
●bmp 形式のロゴマークや記号を本機に転送する

bmp 形式のファイルをユーザー記号／絵として最大 10 個本機に登録することができます。

- 1 タスクバーにある [スタート] メニューをクリックし、[すべてのプログラム (P) (プログラム)] — [MAX P-touch] — [P-touch ツール] — [P-touch Transfer Manager2.2] の順にクリックします。
Windows® 8 以降は、「スタート」／「アプリ」画面上的 [P-touch Transfer Manager2.2] をクリックします。
- 2 フォルダビューで [PC (MAX PM2400N)] — [転送用データセット] フォルダを選択します。

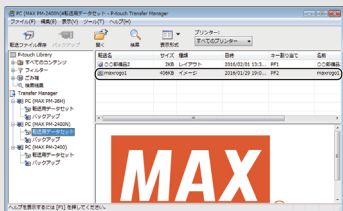


- 3 転送したい bmp 形式のファイルをリストビューにドラッグ & ドロップします。

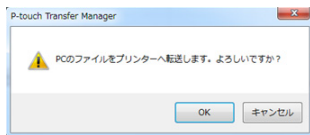


注記

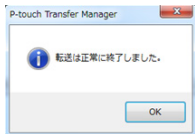
ドラッグ&ドロップした bmp 形式のファイルはリストビューの [種類] に [イメージ] として表示されます。



- 必要に応じて [キー割り当て] を設定し、コマンドバーにある [転送] をクリックします。
- 転送の確認画面が表示されたら [OK] をクリックします。



- 「転送は正常に終了しました。」のメッセージが表示されたら転送は完了です。
[OK] をクリックし、本機の電源を切って再起動します。



●最新のソフトウェアをダウンロードする

弊社のホームページにてお客様登録をしていただきますと最新版のソフトウェアを無料でダウンロードすることが可能です。

下記アドレスからお客様登録をしてください。

http://wis.max-ltd.co.jp/op/download_top.html

お客様登録をしていただきますと専用ページに入ることができますので、ダウンロードを行い、手順に従ってインストールしてください。

BEPOP (カッティングマシン・プリンティングマシン・テープワープロ)

お客様登録済みの製品シリアル番号とパスワードを入力してください。

製品シリアル番号:

メールアドレス:

[ダウンロード画面へ](#)



お客様登録がお済でないお客様は、まず、お客様登録をお願いします。お客様登録には製品シリアル番号が必要となります。製品シリアル番号はお客様登録カード、製品に貼ってあるラベルに記載されています。

[お客様登録はこちら](#) シリアル番号・メールアドレスをお忘れの方は[こちら](#)




≧注記≦

ホームページに接続する際の通信料はお客様負担となります。



文字や文章を保存する

メモリーを保存する

作成したラベルは 99 件までメモリーとして保存でき、呼び出して印刷することができます。1 つのメモリーには最大で 280 文字を入力でき、編集・上書き保存することが可能です。






文字を入力し、ラベルを作成する →  →   [保存]



→  または  →   (保存するメモリー番号を選択)

→  または 





メモリーを印刷する

メモリーに保存されている文字や文章を直接印刷します。


1  →   [呼出] →  または 

→   (印刷したいメモリーを選択)

2  または  →   [印刷]

3   (印刷したい枚数) →  または 

注記

手順 2 の操作は  を押すことでも可能です。この場合メニューを表示せずに手順 3 に移ります。

メモリーを編集する

メモリーに保存されているラベルを呼び出します。呼び出したラベルは、新規作成の場合と同様に編集することができます。

- ホーム → ◀ ▶ [呼出] → 確定 または 実行
- ▲ ▼ (編集したいメモリーを選択) → 確定 または 実行
- ▲ ▼ [編集] → 確定 または 実行

注記

メモリーを呼び出す前に編集中のラベルがある場合は、[編集中のデータを消去し保存してあるファイルを開きますか?]とメッセージが表示されます。編集中のラベルを破棄してメモリーを呼び出す場合は **確定** または **実行** を押します。編集中のラベルに戻る場合は、**取消** を押してメモリーの呼び出しを中止し、編集中のラベルに戻ります。

メモリーを削除する

- 1 ホーム → ◀ ▶ [呼出] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ (削除したいメモリーを選択)
- 2 確定 または 実行 → ▲ ▼ [削除] → 確定 または 実行
- 3 確認メッセージが表示 → 確定 または 実行

注記

手順2の操作は **取消** を押すことでも可能です。この場合メニューを表示せずに手順3に移ります。

メモリーに分類表示をつける

メモリーに分類表示をつけて、8種類のカテゴリーに分けて管理することができます。設定された分類表示は、メモリー一覧画面のメモリー番号の左側に表示されます。

⊕ → ◀ ▶ [呼出] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ (分類したいメモリーを選択) → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [分類表示] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ (分類表示を選択) → 確定 または 実行

リセットする

本機が正しく動作しない場合や、保存されたすべてのラベルデータや記号／絵文字データを消去したいなど、状況に応じてリセット方法を選択し、内部メモリーをリセットすることができます。

(ホーム) → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ [リセット] → 確定 または 実行

→ ▲ ▼ (リセット方法を選択) → 確定 または 実行

→ 確認メッセージが表示 → 確定 または 実行

●リセット方法一覧








リセット方法	詳細
すべての設定をリセット	パソコンから転送したラベルや記号／絵文字、およびメモリーに保存したラベルは消去されません。その他のデータは消去され、すべての設定が工場出荷時の状態にリセットされます。
すべてのコンテンツをリセット	パソコンから転送したラベルや記号／絵文字、およびメモリーに保存したラベルは消去されます。その他のデータは消去されず、設定はリセットされません。
工場出荷状態にもどす	すべてのラベルや記号／絵文字と設定が工場出荷時の状態にリセットされます。

●キーボードの操作で工場出荷時の状態にもどす


≧注記≦

すべての文字、書式設定、カスタマイズされた設定、ラベルデータや記号／絵文字データは消去され、工場出荷時の状態にもどります。

すべてのラベルや記号／絵文字、およびカスタマイズされた設定をリセットする








- 1 電源ボタン  を押して電源を切ります。
- 2  と  を同時に押し、押したままの状態でも  を押します。
- 3  を離し、その後  と  を離します。

≧注記≦


 は必ず他のキーより先に離してください。

設定のみをリセットする

パソコンから転送したラベルや記号／絵文字、およびメモリーに保存したラベルは消去されません。

- 1 電源ボタン  を押して電源を切ります。
- 2  と  を同時に押し、押したままの状態でも  を押します。
- 3  を離し、その後  と  を離します。

≧注記≦

 は必ず他のキーより先に離してください。

お手入れのしかた

※注記※

お手入れをするときは、必ず電源を切ってください。また、電池を取り出し、ACアダプターを取り外してください。

●本体外観の汚れ

本体外観の汚れ・ほこりは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れのひどいときは、水でぬらして固く絞った布で拭き取ってください。

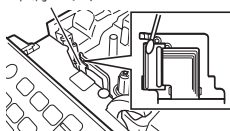
※注記※

ベンジン・シンナー・アルコールなどの溶剤・薬剤などは使用しないでください。表面が傷む恐れがあります。

●印刷ヘッドの汚れ

印刷した文字がかすれたり欠けたりするときは、印刷ヘッドが汚れている可能性があります。市販の綿棒で印刷ヘッドを軽く拭いてください。

印刷ヘッド

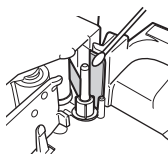


※注記※

印刷ヘッドに直接手をふれないでください。

●テープカッターの汚れ

テープをカットし続けると、テープの粘着材がカッター刃に付着して、切れ味が悪くなったり、テープづまりを起こしたりする可能性があります。1年に1度程度、市販の綿棒にアルコールをつけてカッター刃を拭いてください。



※注記※

テープカッターに直接手をふれないでください。

故障かな？と思ったら

●正常な動作が行われない

P. 107 「リセットする」を参照し、本体をリセットしてください。

●電源が入らない、画面に何も表示されない

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター (PM-AD2400N) が正しく接続されているか確認してください。
専用の AC アダプターを使用していますか？	付属の AC アダプター (PM-AD2400N) をご使用ください。
電池は正しくセットされていますか？	電池ケース内の表示の向きに正しくセットしてください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池 (別売) に交換してください。充電式蓄電池をご使用の場合は、フルに充電されているか確認してください。

●操作中に突然電源が切れた

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター (PM-AD2400N) が正しく接続されているか確認してください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池 (別売) に交換してください。充電式蓄電池をご使用の場合は、フルに充電されているか確認してください。

● **印刷**を押しても何も印刷されない、テープが出てこない

文章は入力されていますか？	何も入力されていないと印刷されません。
USB ケーブルはきちんと接続されていますか？（パソコン接続時）	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
残量のあるテープカセットが正しくセットされていますか？	残量のあるテープカセットが正しくセットされているか確認してください。
テープの先端が曲がっていませんか？	曲がっているテープ先端を、ハサミで切ってまっすくにし、テープ出口から出るように正しくセットし直してください。
テープがつかまっていませんか？	テープカセットを取りだし、つまったテープ部分をゆっくり引きだして、ハサミで切ってください。テープ先端がカセットの「テープガイド」を通っていることを確認して正しくセットし直してください。



≧注記≦

印刷中やテープ送り中にテープ出口をふさがないでください。テープづまりの原因になります。

● テープに文字がきちんと印刷されない

テープカセットは正しくセットされていますか？	テープカセットはカチッと音がするまでしっかりセットしてください。
印刷ヘッドが汚れていませんか？	印刷ヘッドが汚れていると、文字がかすれたり欠けたりします。市販の綿棒で印刷ヘッドを軽く拭いてください。

● ラベルが自動的にカットされない

カット方法が「送りなし」「カットなし」に設定されている場合、印刷後に	
 + 	を押してテープ送りをしてください。

●インクリボンがテープと一緒にテープ出口から出てきた

インクリボンがたるんだまま、テープカセットをセットしていませんか？
印刷したテープを手で引っ張りだしませんでしたか？

インクリボンが切れているときは、新しいテープカセット（別売）に交換してください。インクリボンが切れていない場合は、テープをカットしないままテープカセットを取り出し、下図の方法でゆっくりインクリボンを巻き取ってください。



≧注記≦

テープカセットをセットするときにインクリボンがたるんでいる場合は、たるみを取ってください。印刷したテープは絶対に引っ張りださないでください。インクリボン飛びだしの原因になります。

●文章の途中で印刷が止まって印刷できない

テープカセットの残りはありますか？	黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。新しいテープカセット（別売）に交換してください。
AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター（PM-AD2400N）が正しく接続されているか確認してください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池（別売）に交換してください。充電式蓄電池をご使用の場合は、フルに充電されているか確認してください。

●入力した内容が消えてしまった

電池が消耗していませんか？ AC アダプターが外れていませんか？	AC アダプターも電池も取り外した状態で 2 分以上経過すると、入力した文章や書式設定が消去されます。
-------------------------------------	---

●印刷のたびにテーブルづまりが発生する

P. 124「ユーザーサポートについて」を参照して、サービスステーションまでお問い合わせください。

●ファームウェアのバージョンを知りたい

下記の方法でバージョン情報をディスプレイに表示します

ホーム → ◀ ▶ [本体設定] → 確定 または 実行
→ ▲ ▼ [バージョン情報] → 確定 または 実行

●本体にメッセージが表示された

メッセージに従って操作を行ってください。

搭載漢字

本機は、JIS 第1水準、第2水準をすべて搭載しています。それに加えてJIS 外漢字も搭載しています。

「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

(おう) 鷗(くず) 葛(ぎ) 祇(こうじ) 麴(さば) 鯖(さび) 鯖(しゅう) 繡
(だ) 驛(たる) 樽(つかむ) 摑(てん) 塙(はつ) 潑(たく) 啄(琢)
(はし) 槁(くわ) 栗(たか) 高(さき) 崎(のぼる) 鼻(やなぎ) 柳
(はま) 濱(よし) 吉(さかき) 神(ね) 禰(たつみ) 巽(やな) 窠
(つじ) 辻(あう) 逢(ほう) 蓬(はす) 蓮(つち) 槌(ひ) 樋(つか) 塚
(なぎさ) 渚(はし) 箸(とく) 德(あお) 青(くろ) 黒(あめ) 飴
(もち) 餅(くし) 櫛(より) 賴(せ) 瀨(ず) 逗(やり) 鑼(なだ) 灘
(ほう) 庖(なら) 櫛(ます) 鱒(なお) 猶(かすり) 認(かん) 澗
(いのしし) 猪(けん) 鋤(さざなみ) 漣(ちまた) 巷(せん) 撰(け) 邪
(とう) 禱(てい) 鄭(そ) 噲(あけぼの) 曙(とろ) 澗(えさ) 餌
(まゆずみ) 黛(ほむら) 焰(こも) 蔣(せみ) 蟬(ろう) 蠟(らい) 萊
(たん) 簞(びょう) 屏(お) 緒(きよ) 清(きょう) 饗(す) 巢
(うまや) 厩(かめ) 龜(うね) 采(こずえ) 梢(たこ) 蛸(すり) 摺
(すい) 翠(もみ) 糲(さつ) 薩(たな) 棚(な) 那(みぞ) 溝(さや) 鞞
(いわし) 鰯(いる) 煎(なぎ) 榭(ご) 悟(はぎ) 蕨(つる) 羆
(かみ) 神(ふく) 福(しょう) 祥(ろう) 郎(なぎ) 彌(き) 菴
(ひこ) 彦(とし) 斂(ゆう) 祐(りゅう) 隆(しゃ) 龍(しゃ) 社(しゆく) 祝
(うみ) 海(かおる) 藁(あし) 芦

※ 本表に記載の文字は、表示される文字あるいは実際に印刷される文字(字形)と異なるものがあります。

記号一覧／絵文字一覧

●記号

記述	、 。 ， ・ — — — — / \ ・ ~ … … : ; ? ! # & * ※ @ ~ ^ ‘ ’ “ ” “ ” §
かっこ	‘ ’ “ ” () [] [] { } < > 《 》 「 」 『 』 【 】 []
略字	、 ヲ ヌ ヴ // 全々 〃 am pm No. K.K. (株) 株 (有) (財) (社) (学) (営) (代) (直) (呼) (秘) (印) (済) (検) (注) (控) (祝) (休) ™ ® © 平成 昭和
略字 (西暦)	'00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 '21 '22 '23 '24 '25 '26 '27 '28 '29 '30
矢印	→ ← ↑ ↓ ↙ ↘ ↗ ↖ ➔ ➜ ➤ ➥ ➦ ➧ ➨ ➩ ➪ ➫ ➬ ➭ ➮ ➯ ➰ ➱ ➲ ➳ ➴ ➵ ➶ ➷ ➸ ➹ ➺ ➻ ➼ ➽ ➾ ➿ ➤ ➥ ➦ ➧ ➨ ➩ ➪ ➫ ➬ ➭ ➮ ➯ ➰ ➱ ➲ ➳ ➴ ➵ ➶ ➷ ➸ ➹ ➺ ➻ ➼ ➽ ➾ ➿ ☞ ☜ ☝ ☞
○□△	◎ ○ ● □ ■ ◇ ◆ △ ▲ ▽ ▼ ◁ ◀ ▶ ▷ ☆ ★ ♠ ♡ ♥ ♣ ♣

単位	<p>° ′ ″ °C ¥ \$ ¢ € £ % Å ‰</p> <p>mm cm km m² mg kg cc ℓ ml dl kl cal</p> <p>kcal キロ カル トン ミリ ヴォルクス 規 規 Ω μ</p>
数学	<p>+ - ± × ÷ = ≠ ≐ ≒ ∞ ∴</p> <p>∈ ≙ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∧ ∨ ¬ ∇ ∃ ∼</p> <p>∂ ∇ ≡ √ π ² ³ α β γ</p>
数字	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫</p> <p>⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ I II III IV</p> <p>V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi</p> <p>vii viii ix x ○ 一 二 三 四 五 六 七</p> <p>八 九 十</p>
ギリシャ文字	<p>A B Γ Δ E Z H Θ I K Λ M</p> <p>N Ξ O Π P Σ T Y Φ X Ψ Ω</p> <p>α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ</p> <p>ν ξ ο π ρ σ τ υ φ χ ψ ω</p>
アクセント付	<p>À à Â â Ä ä Ç ç É é È è</p> <p>Ê ê Ë ë Î î Ï ï Ô ô Ö ö</p> <p>Œ œ ß Ù ù Û û Ü ü</p>

2桁数字	00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11
	12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23
	24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35
	36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47
	48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59
	60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71
	72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83
	84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95
	96 97 98 99

●絵文字

電気記号	
サイン	

OA 機器	
オフィス	
ホーム	
乗り物	
ガーデニング	
天気	

イベント	
趣味	
スポーツ	
ファミリー	
生き物	
干支	
星座	
菓子／果物	

食べ物	
マーク	
安全衛生	
警告表示枠有	
警告表示枠無	

※ 本表に記載の記号 / 絵文字は、表示される記号 / 絵文字あるいは実際に印刷される記号 / 絵文字と異なるものがあります。

※ 太字、袋文字などの文字装飾は絵文字には適用されません。

顔文字一覧

顔文字	入力ワード	顔文字	入力ワード	顔文字	入力ワード
Φ(・ω・)	かきかき	^_^	えがお	(T_T)	えーん
	ぺん		うふふ		なき
	めも				なみだ
(>_<)	うーん	('・ω・)	しょぼーん	σ(〜*)	ぼく
	なき		しょんぼり		わたし
					じぶん
(^_^)	えがお	(x_x)	いたい	(°Д°)	はぁ
	うふふ				
(ノ^▽^)ノ	わーい	(≧▽≦)ノシ	わーい	(*^_^*)	わーい
	ばんざい				うふふ
					えへ
ヽ(*´Д`*)ノ	もう	('σω・)。	ねむい	(*´艸`)	ふっ
	こらー		おやすみ		
(^-^;))	えへへ	Σ('Д`ノ)ノ	えっ	(ノωノ)	はずかしい
	ははは		がーん		
	んー				
(^_^)☆	ういんく	∩('〜;)∩	やれやれ	(*´Д`*)	かわいい
					うふっ
m(._.)m	ごめん	(^_^)ノ~~~~	ばいばい	(一一;)	うーん
	どげさ		またね		
			さよなら		
(;_~_)	よこめ	(〃▽〃)ゝ	けいれい	('ω')	うふふ
	じー		ポーズ		
(ゝ。θ)	ういんく	∩!∩	はにわ	Ψ('▽')Ψ	いひひ
			ろぼっと		あくま
(ー)ノ	にやり	(≧ω≦)	うれしい	o('▽')o	わーい
			はっぴー		やったー
					ばんざい
(;^_^A	やれやれ	('O')/	わーい	(#`Д`)	ぶん
	あせ		やったー		おこる
	おいおい		おーい		いかり

※上記の顔文字は全て"かおもじ"と入力することで変換入力が可能です。

※本表に記載の記号 / 絵文字は、表示される記号 / 絵文字あるいは実際に印刷される記号 / 絵文字と異なるものがあります。

主な仕様

入力	キーボード 入力方式 漢字変換	一体型ラバーキーボード (62 キー) ローマ字入力方式、かなめくり入力形式 学習機能付き最長一致単文節自動変換 (辞書登録語数 92,164 語、うち単漢字 14,577 語)
表示	表示装置 文字表示	ドットマトリックス LCD 9 文字 × 3 行 (ガイドンス表示の 1 行を含む)
印刷	印刷方式 印刷ヘッド 印刷幅 印刷スピード テープカセット テープカッター 印刷行数 印刷ブロック数 印刷方向 連続印刷 連番印刷 ミラー印刷 プレビュー ラベル長設定 カット方法設定	熱転写方式 180dpi、128 ドット 最大 18.0mm (24mm 幅テープ使用時)*1 約 30mm / 秒 レタリテープ 6、9、12、18、24mm 幅対応 本体内蔵自動式 24mm 幅テープ：1～7 行 18mm 幅テープ：1～5 行 12mm 幅テープ：1～3 行 9mm、6mm 幅テープ：1～2 行 最大 9 ブロック 横書き、縦書き 1～99 枚 最大 99 枚 あり あり 30～300mm 余白あり、余白小、送りなし、カットなし、特殊テープ
文字	内蔵文字数 書体 文字サイズ 文字幅 文字装飾 文字間 文字揃え	スペースを除き 7720 文字 和書体：ゴシック、明朝 英書体：Helsinki、Tennessee 自動、6pt、10pt、13pt、19pt、26pt、38pt、51pt (自動は、テープ幅・行数により自動割付) ×1、×3/2、×2、×1/2、×2/3 太字、袋文字、影付き、立体、斜体 普通、狭い 左揃え、中央揃え、右揃え、均等割付
記憶	文章メモリー メモリー登録	最大 280 文字 99 件
その他機能	下線 飾り枠 バーコード テンプレート 定型ラベル	下線、取消線 99 種類 9 規格 251 種類 ケーブルマーキングラベル：43 種 現場ラベル：16 種 事務所ラベル：29 種

サイズ・電源他	本体サイズ 本体重量 電源	201 (W) × 192 (D) × 86 (H) mm 約 940g (電池、テープカセット除く) AC アダプター (PM-AD2400N)、 単 3 型アルカリ乾電池 × 6 本、 単 3 型充電式ニッケル水素電池 × 6 本 電池使用時：5 分*2、 AC アダプター：1 時間 (60 分) 10℃～35℃ / 20%～80% (無結露)
	オートパワーオフ 動作温度・湿度	

*1 実際に印刷される文字サイズは、印刷幅よりも小さくなります。

*2 本機を単体で使用した場合の時間です。パソコンとの接続時は 1 時間になります。

システム要件

本機に接続できるパソコンのシステム要件を下記に示します。

OS	Windows Vista [®] 、Windows [®] 7、Windows [®] 8、 Windows [®] 8.1、Windows [®] 10
ハードディスク	空き容量 70MB 以上
搭載メモリー	Windows Vista [®] : 512MB 以上 Windows [®] 7 / Windows [®] 8 / Windows [®] 8.1 / Windows [®] 10 : 1GB 以上 (32bit)、2 GB 以上 (64bit)
モニター	800×600 (SVGA)、32000 色以上

対応 OS についての最新の情報は、<http://www.max-ltd.co.jp/op/> を参照してください。

編集および公開についてのお知らせ

本書は、マックス株式会社の監督の下で最新の製品仕様を元に作成・公開されています。本書の内容および本製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

ファームウェアが更新された場合、本書では更新された機能を反映していない場合があります。したがって、お使いの製品と本書の内容が異なっている場合があります。

ユーザーサポートについて

保証書：

別紙で同封しています。販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになってください。保証書、保証規定をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

お問い合わせ：

商品の仕様、取扱いに関するお問い合わせは
お客様相談ダイヤル
TEL：0120-510-200

故障・修理に関するお問い合わせは
「お買い上げの販売店またはお近くのサービスステーション」
へお願いいたします。

ご不明な点は下記へお問合せください

会員制ホームページ：<http://www.bepop-net.com/>

ご利用は無料ですが、お客様登録をお願いします。
同サイトにアクセスし「新規登録」をクリックすると登録画面になります。

お客様相談ダイヤル：0120-510-200

「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

※「ナンバーディスプレイ」を利用しています。
通話内容は対応品質向上のため録音させていただいております。

本社・営業本部	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町 6-6 TEL(03) 3669-8108(代)	
支店・営業所		
札幌支店	〒060-0041 札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011) 261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002 仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL(022) 236-4121(代)
東京支店	〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL(03) 3669-8141(代)
名古屋支店	〒462-0819 名古屋市北区平安 2-4-87	TEL(052) 918-8620(代)
大阪支店	〒553-0004 大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL(06) 6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035 広島市西区南観音 7-11-24	TEL(082) 291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006 福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092) 411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824 盛岡市東安庭 2-10-3	TEL(019) 621-3541(代)
静岡営業所	〒420-0067 静岡市葵区幸町 29-1	TEL(054) 205-3535(代)
南九州営業所	〒891-0115 鹿児島市東開町 3-24	TEL(099) 269-5347(代)
販売関係会社		
埼玉マックス(株)	〒331-0823 さいたま市北区日進町 3-421	TEL(048) 651-5341(代)
四国マックス(株)	〒761-8056 高松市上天神町 761-3	TEL(087) 866-5599(代)
マックスエンジニアリング&サービスファクトリー(株)		
札幌サービスステーション	〒060-0041 札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011) 231-6487(代)
仙台サービスステーション	〒984-0002 仙台市若林区卸町東 2-1-29	TEL(022) 237-0778(代)
東京サービスステーション	〒190-0022 東京都立川市錦町 5-17-19	TEL(042) 548-5332(代)
名古屋サービスステーション	〒462-0819 名古屋市北区平安 2-4-87	TEL(052) 918-8624(代)
大阪サービスステーション	〒553-0004 大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL(06) 6446-0815(代)
広島サービスステーション	〒733-0035 広島市西区南観音 7-11-24	TEL(082) 291-5670(代)
福岡サービスステーション	〒812-0006 福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092) 451-6430(代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

LAJ223001

マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部
〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町 6-6

